

Rinnai

取扱説明書

ガスふろ給湯器



お客様がご使用の機器の品名の見かた
📖 23 ページ

特定保守製品

この機器は消費生活用製品安全法で指定された「特定保守製品」ですので、所有者登録と法定点検が必要です。詳しくは11～14ページをご覧ください。

もくじ

	ページ
安全なご利用のために	3
はじめに	15
お湯を使う	27
おふろを入れる	31
おふろに入って操作する	37
便利な使いかた	51
知っておいてください	57

あわてずに
確認してください。

こんなときは

リモコンの表示が消えた	21
音声が大きい	53
音声が聞こえない	53

ご愛用の皆様へ

このたびはガスふろ給湯器をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。
- 本書記載以外のリモコンが接続されている場合は、リモコンに付属の取扱説明書も併せてご覧ください。

家庭用

BL認定品

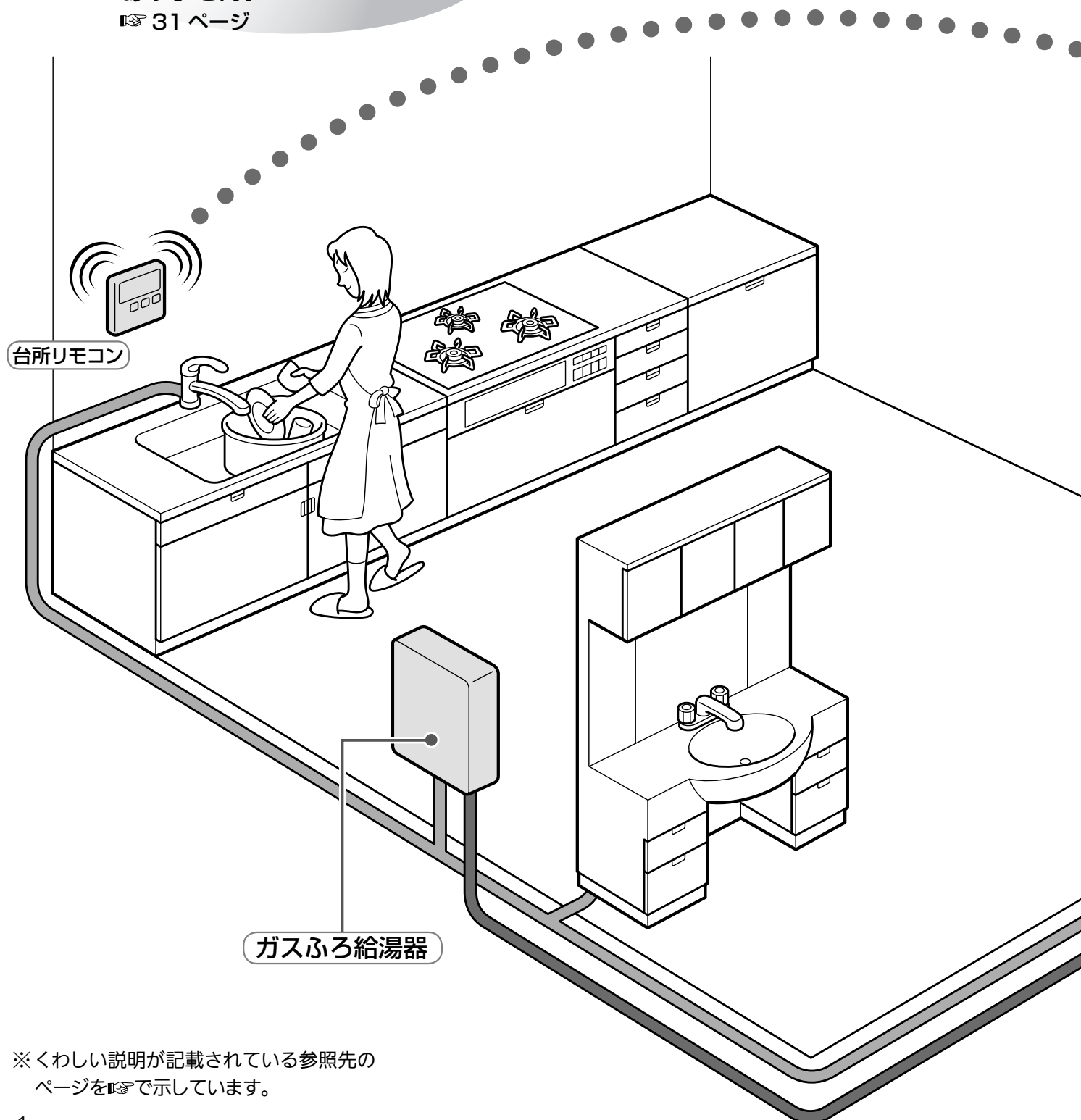
エコロジーと安心・安全。 地球にも、ご家族にも、みんなに

自動運転で湯はり。
お湯の入れ過ぎ、沸かし過ぎも
ありません。

📖 31 ページ

おふろの沸き上がりを
メロディーと音声でお知らせ。

📖 32 ページ



※ 詳しい説明が記載されている参照先の
ページを📖で示しています。

やさしい。

優先 スイッチでシャワー中も安心。
お湯の使用中に他の人が給湯温度を
変えてしまうのを防ぎます。

☞ 29 ページ

呼び出し スイッチで台所を
呼び出し。お子様やお年寄りの
入浴に便利、安心。

☞ 49 ページ

浴室リモコン

環境にやさしいお湯の
使いかたを提案します。

次ページをご覧ください

もくじ

安全なご利用のために

安全上のご注意（使用編）.....	3
安全上のご注意（設置編）.....	8
長期使用製品安全点検制度に関するお願い ...	11

はじめに

各部のなまえとはたらき	15
リモコンの特長について	21
お使いになる前に.....	23
機器の設置場所を確認する	23
初めて使うとき	24
時計を合わせる	25

お湯を使う

給湯温度を調節する	27
-----------------	----

おふろを入れる

おふろを入れる（自動運転）	31
おふろを入れる（予約運転）	35

おふろに入って操作する

おいだきする	37
おふろの設定水位（湯量）を変更する	39
保温時間を変更する	43
おふろの設定温度を調節する	45
ゆらぎのシャワーを使う	47
浴室から人を呼び出す	49

便利な使いかた

おふろの配管を洗浄する	51
音声・音量を変更する	53
増設リモコンの操作音を消す	55
リモコン表示を節電する（セーブモード）	56

知っておいてください

冬期の凍結による破損防止について	57
日常の点検・お手入れのしかた	61
長期間使用しない場合は	62
故障かな？と思ったら	63
機器移設の再設定	67
主な仕様・能力表	68
アフターサービスについて	69

安全上のご注意 (必ずお守りください)(使用編)

■製品を正しくお使いいただくためや、お客様や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる軽傷、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

軽 傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

■絵表示には次のような意味があります。

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。	 火災注意			
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	 火気禁止	 触れないこと	 分解禁止	 ぬれ手禁止
	この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。	 電源プラグをコンセントから抜く			

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
---	--

ガス漏れに気づいたら（居室でガスのにおいを感じたら）



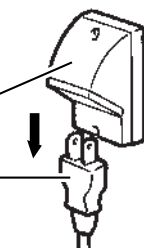
- 絶対に火をつけない
- 電気器具のスイッチの入/切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺の電話を使用しない

ガス漏れに気づいたときは、ガス事業者の係員による処置が終るまで上記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故のおそれがあります。



コンセント

電源プラグ



■すぐに使用を中止する

- ①すべてのガス栓とメーターのガス栓を閉める。



- ②窓や戸を開けガスを外へ出す。



- ③外に出て、もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する。



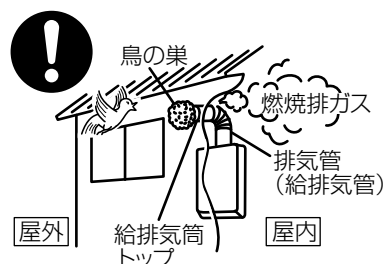
危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

給排気管の点検必要



■給排気管がはずれていたり、鳥の巣やススや落雪などで詰まっていないか、ときどき点検してください。室内に燃焼排ガスが入って一酸化炭素中毒のおそれがあります。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

給排気筒トップの周囲には



■給排気筒トップを洗たく物などでおおわない

■紙や木材などの燃えやすい物を置かない

火災の原因になります。

■スプレー缶・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしない

引火して火災のおそれがあります。

■スプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしない

熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発するおそれがあります。



■異常時は使用を中止しガス栓を閉める

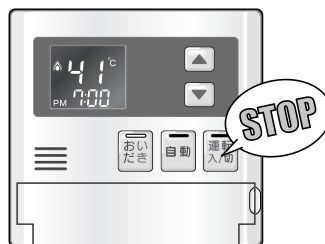
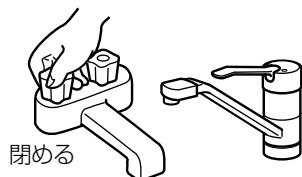


1.使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。

①給湯栓をすべて閉める。

②運転スイッチを「切」にする。

③ガス栓を閉める。



2.異常を感じたときは、「故障かな？と思ったら」（63～66ページ）に従ってください。

3.上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

リンナイ㈱ お客様センター フリーダイヤル：0120-054321

■地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓・給水元栓を閉める

次ページもお読みください

安全上のご注意(使用編)(つづき)



警告

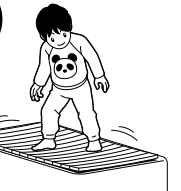
この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

ご使用について



■機器本体に無理な力を加えない

機器本体やガスの接続口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼のおそれがあります。



■浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない

ふたがはずれておぼれたり、やけどなどの思わぬ事故のおそれがあります。

電源ケーブル・プラグについて



■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

感電のおそれがあります。

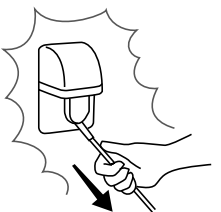
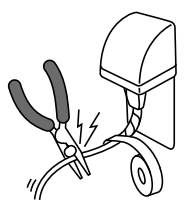


■雨が降り出している場合は電源プラグを抜かない

感電のおそれがあります。

■電源ケーブルを切断して延長はしない

電源ケーブルがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因になります。



■電源ケーブルを引っばって電源プラグを抜かない

電源ケーブルを引っばると破損して感電や火災の原因になります。



■電源プラグは根元まで完全に差し込む

差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



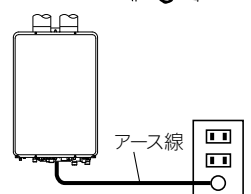
■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



■アースされていることを確認する

この機器はアースが必要です。



**警告**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

やけど防止のため**■出始めのお湯は手や体につけない**

お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。

■給湯使用時は給湯栓が熱くなるのでやけどに注意する**■シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない**

突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。

**■手のひらで湯温を十分に確認する**

●やけど防止のため、お湯を出す前にリモコンの給湯温度表示を確認し、出始めのお湯は体につけないようにして、手で湯温を確かめてからお使いください。特に高温のお湯を使った後に再使用する場合は、配管中に熱いお湯が残っている場合がありますのでご注意ください。また、使い始めは正常でも使用中に熱くなる場合もありますので、熱いお湯が出た場合はすぐに使用を中止してください。なお、このような状態が続く場合は機器の故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

●おいだき中やおいだき後は、浴槽の上部と下部で湯温に差がある場合があります。入浴時には十分にかきまぜてから、手で湯温を確認してください。

●給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出る場合があります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。

●おふろ沸かし（沸かし直し）時やおいだき運転中は、循環金具付近が熱くなっていますので注意してください。また、保温機能を設定している場合も定期的においだきしますので注意してください。

**注意**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

やけど防止のため**■使用中や使用直後は給排気筒トップやその周辺に絶対手を触れない**

給排気筒トップやその周辺は高温になっています。絶対に手で触れないでください。

●おふろ沸かし（沸かし直し）時やおいだき運転中は、循環金具付近が熱くなっていますので注意してください。また、保温機能を設定している場合も定期的においだきしますので注意してください。



熱いつ!

**ご使用上の注意****■給湯・シャワー・おふろ沸かし以外の用途には使用しない**

思わぬ事故や故障の原因になります。

■給排気筒トップに指や棒を入れない

故障やけがの原因になります。

■機器のオーバーフロー配管接続から排出される水は、飲用・調理用・飼育用などに使用しない**■アンモニアの発生源を置かない**

アンモニアを発生させる物（ペットのトイレや堆肥など）は機器と同じ部屋に置かないでください。アンモニアが機器に悪影響を与え、故障の原因となります。

お子様には**■浴槽に潜ったりさせない****■お子様だけで入浴させたりお湯を使わせたりしない****■機器の周囲や直下で遊ばせない**

思わぬ事故の原因になります。

■浴室で遊ばせない

浴槽に落ちるなど思わぬ事故の原因になります。

次ページもお読みください

安全上のご注意(使用編)(つづき)

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

廃棄時の注意

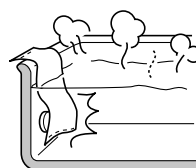
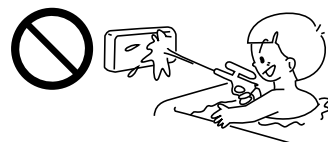


■機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼する

お客様ご自身で処理をする場合、乾電池の使用している機器は、必ず乾電池を取りはずしてから正規の処理を行ってください。

お願い

- リモコンはお子様がいいたずらしないように注意してください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- 台所リモコンに炊飯器や電気ポットなどの蒸気が当たらないようにしてください。蒸気が浸入して故障の原因になることがあります。
- 台所リモコンに洗剤をかけたり、水洗いしたりしないでください。また、台所リモコンの周りの壁にかけて垂れた洗剤や水はリモコンにかからないように拭きとってください。リモコンに洗剤や水が浸入して、故障の原因になります。
- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。
- 市販の湯冷め防止器など、当社専用の別売品以外は使用しないでください。
- **運転** スイッチを切った状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。
- 断水時には運転を停止して給湯栓を閉めてください。給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。また断水が復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などには用いないでください。飲用や調理用に適さない水が給水配管内にとどまることがあります。給湯栓から十分に水を流してから使用してください。
- 機器や配管内に長時間たまっていた水は、飲用や調理用には用いないでください。朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水・調理用水としてお使いください。
- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青く見えることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。
- 浴槽の循環金具をタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、おふろ沸かしができません。
- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因になります。

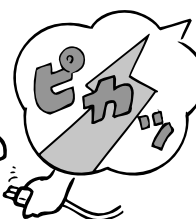


■入浴剤について

- 硫黄・酸・アルカリ・塩分を含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器などが腐食する原因となるものがありますので入浴剤などのご注意文を十分にご参照ください。
- 泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりおふろ沸かしができません。

■雷が発生したとき

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、漏電ブレーカーを「切」にしてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。また、感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
- 雷が遠ざかったことを確かめてから、漏電ブレーカーを「入」にして電源プラグがぬれていないことを確認してコンセントにしっかりと差し込み、リモコンがある場合は給湯温度を再設定してください。



■点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

安全上のご注意(設置編)



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

改造・分解禁止



■絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。また、火災の原因になります。

工事は資格必要



■この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。

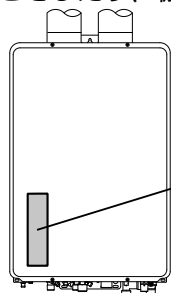
工事は必ずお買い上げの販売店または施工店に依頼してください。

使用ガスおよび電源の確認



■使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50-60Hz共用)に適合していることを確認する

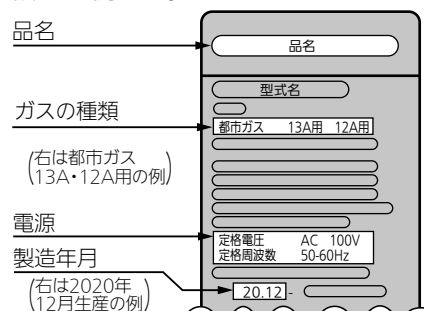
表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火やけどをしたり、機器が故障する場合がありますので使用しないでください。



この機器の銘板は
フロントカバーの
ここに貼ってあります。

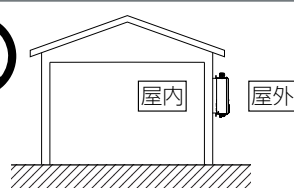
この機器はAC100V(50-60Hz)用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

※下図は銘板の一例です。



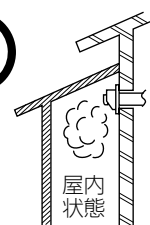
■屋外に設置しない

この機器は屋内用です。屋外に設置して使用しないでください。
機器に雨水が侵入したり、風で炎があふれて火災の原因となります。



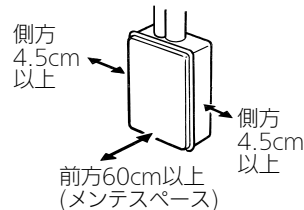
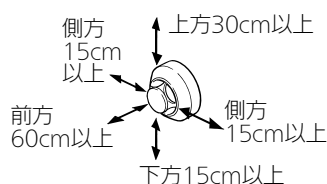
■給排気筒トップに囲いをしない

増改築などによって給排気筒トップを屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。不安全燃焼や一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



■離隔距離を確保する

機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保してください。



次ページもお読みください

安全上のご注意(設置編)(つづき)



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

ソーラー接続禁止



■この機器は、太陽熱温水器（ソーラーシステム）とは直接接続しない

熱いお湯が出てやけどをするおそれがあります。

太陽熱温水器との接続には、別売のソーラー対応ユニットが必要です。

お願い

■増改築する場合

- 塀などを増設する場合は、空気の流れが停滞しないように考慮してください。燃焼不良の発生を防止するためです。また、機器の点検・修理のための空間を確保してください。
機器の点検修理のための空間については、お買い上げの販売店または当社お客様センターにお問い合わせください。

■機器の設置状態の確認

- 機器の設置について、次の項目をチェックしてください。
 - ① 機器は傾いて設置されていませんか？
 - ② 給湯器の給排気筒トップは冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？
 - ③ 棚の下など落下物の危険はありませんか？
 - ④ メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。
なお、高所作業に必要な足場や作業にかかる費用は、保証期間中であってもお客様のご負担となります。
 - ⑤ 近隣の家が騒音（燃焼音・燃焼用送風機やポンプの回転音など）で迷惑にならない場所に設置してありますか？
 - ⑥ 給排気筒トップへの積雪や、屋根から落ちた雪で給排気筒トップが閉塞されることはありませんか？
以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。
- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシ・車などや物置の塗装品などに当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口・排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 温泉水や地下水や井戸水は、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。また、浴槽のお湯の水質を変える機器を使用しないでください。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることになりますのでご承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- 事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。
- 機器の設置・移動および付帯工事は、法律（特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律）に基づいて行い、工事完了後機器本体と給排気筒に右のような法定のステッカー（表示ラベル）を貼ることになっていますので確認してください。もし右記のステッカーが貼られていない場合は、施工店に確認してください。設置工事の不備による事故・故障は保証の対象とはなりませんのでご注意ください。
- この機器は海拔1,000mまで使用できます。1,000mを超える地域で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事事業者の氏名 又は名称及び連絡先	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び 施工年月日	年 月 日

MEMO

Handwriting practice area with horizontal dotted lines.

長期使用製品安全点検制度

■長期使用製品安全点検制度について

- 長期使用製品安全点検制度とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品の経年劣化による重大事故を未然に防止するため、消費者による点検その他の保守を適切に支援する制度」です。

■特定保守製品について

- この機器は消費生活用製品安全法（消安法）で指定された特定保守製品です。
- 特定保守製品とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの（消安法第2条第4項）として指定された製品」です。

■点検（有償）について

- 特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するため、製品ごとに設定された点検期間中に法定の点検を受けることが製品の所有者の責務として求められています（消安法第32条の14）。この機器のフロントカバーに表示してある点検期間になったら、忘れずに点検を受けてください。なお、法定の点検後も機器を使用する場合は、点検の総合判定に基づいた点検時期（点検員が点検時にお知らせします）に再度点検を受けることが、この機器を安全にお使いいただくために必要となりますのでご注意ください。
- 上記点検は、点検の基準に機器が適合しているかどうかを確認するものであって、その後の安全を担保するものではありません。

■機器への表示について

- 特定保守製品には、機器本体に特定保守製品・型式・特定製造事業者等名・製造年月・設計標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先を表示することになっています。機器のフロントカバーに上記項目が表示されているので、確認してください。

※下図は表示の一例です

機器の銘板下部に表示してあります。

特定製造事業者名	型式:
住 所	特定製造事業者等名
	製造年月: 年 月
	設計標準使用期間: 年
	点検期間: 年 月~ 年 月
連絡先事業者 および部署名	問合せ連絡先
電話番号	

に関するお願い

■所有者登録について

- 特定保守製品の所有者は、この機器の製造事業者が法定の所有者登録をすることが求められています（消安法第32条の8第1項）。同梱の「所有者票」に記載して投函またはインターネットでご登録ください。聞き間違いなどによる誤登録を防ぐため、電話による登録は受け付けておりませんのでご了承ください。また、引越などで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合には、速やかに登録内容を変更することが求められています（同第2項）。速やかにリンナイ㈱ 保守点検コールセンターまでご連絡ください。登録内容の変更を行わないと点検の通知が届かなくなりますので、必ずお知らせください。

リンナイ㈱ 保守点検コールセンター フリーダイヤル：0120-493110

- 販売事業者（特定保守製品取引事業者・販売店）は、お客様から所有者登録のための所有者情報のご提供を受けた場合、所有者票を送付するなどの方法でこの製品の製造事業者へ所有者情報を提供することになっています。
- 所有者登録いただいた情報は消安法・個人情報保護法および当社規程により適切な安全対策のもとに管理し、リコール等製品安全に関する重要なお知らせや、点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

■所有者登録の方法

- 所有者票（返信ハガキ）でのご登録

所有者票に記載して投函してください。

紛失などにより所有者票が手元にない場合は、リンナイ㈱ 保守点検コールセンターまでご連絡ください。

リンナイ㈱ 保守点検コールセンター フリーダイヤル：0120-493110

- インターネットでのご登録

下記アドレスにアクセスし、画面の案内にしたがって登録してください。

<https://user.rinnai.co.jp/>

■点検の通知について

- この機器の所有者は製造事業者から点検期間の始まる時期に法定の点検通知を受けることになっています。
- 所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第32条の12）。

■設計標準使用期間について

- この機器は、設計標準使用期間※を10年と算定しており、適切な点検を行わずにこの期間を超えて使用すると、経年劣化による一酸化炭素中毒や火災などのおそれがあります。

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（13ページの「設計標準使用期間の算定の根拠について」参照）で適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、機器ごとに設定されるものです（消安法第32条の3）。保証書にある無償保証期間とは異なるものですのでご注意ください。

長期使用製品安全点検制度

■設計標準使用期間の算定の根拠について

- この機器の設計標準使用期間は、製造年月を開始時期とし、給湯部分についてはJIS S 2071「家庭用ガス温水機器・石油温水機器の標準使用条件及び標準加速モード並びにその試験条件」の「6 標準加速モード」に、ふろ部分については一般社団法人日本ガス石油機器工業会規格JGKAS C 301「家庭用ガスふろがま・石油ふろがまの標準使用条件及び加速モード並びにその試験条件」の「4. ふろがまの標準加速モード及び試験条件」に、それぞれ従って以下の標準使用条件を想定して耐久試験を行い、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終了時期として設定しています。

給湯の標準使用条件

家族構成	4人世帯
用途	洗面・台所・湯はり・シャワー
季節	中間期（春・秋）
気温・湿度	20℃・65%
電源電圧・周波数	AC100V・50-60Hz
給水温度	15℃
出湯温度	40℃
1日使用量	456 リットル
1日使用時間	1 時間
1年使用日数	365 日

ふろの標準使用条件

家族構成	4人世帯
用途	ふろの沸かし上げ・ふろのおいだき
季節	中間期（春・秋）
気温・湿度	20℃・65%
電源電圧・周波数	AC100V・50-60Hz
浴槽の水量	180 リットル
ふろの沸かし上げ回数	1 回／日
おいだき回数	2 回／日
沸き上げ温度	40℃
1年使用日数	365 日

- この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境（高温・多湿・海岸近辺（塩害地域）・高地（海拔1,000m以上）・温泉水・井戸水・地下水使用など）などで使用すると、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますので、機器に表示している点検期間よりも早く点検を受けてください。詳しくはリンナイ㈱ 保守点検コールセンターまでご連絡ください。

リンナイ㈱ 保守点検コールセンター フリーダイヤル：0120-493110

- この機器は一般家庭用です。業務用（ホテル・料理店・美容院などで使用）など、多頻度・長時間のご使用は、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますので、このようなご使用はおやめください。

■点検の期間について

- この機器の点検期間は、機器のフロントカバーに表示されています。（11ページ「機器への表示について」参照）
- この機器は、設計標準使用期間（10年）の終了時期の前0.5年、後1.5年を点検期間として設定しています。

に関するお願い

■点検のお申し込み・お問い合わせ先

- この機器の点検のお申し込み・お問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。

■リンナイ㈱ 保守点検コールセンター

フリーダイヤル：0120-493110

受付時間／平日9：00～19：00 ※土日・祝日など当社指定休日を除く。

●点検料金について

点検費用はお客様にご負担いただくこととなります。点検料金については上記フリーダイヤルにご確認ください。ホームページでは点検料金に関するご案内をしております。また、点検の結果、整備・修理が必要となった場合は、別途、整備・修理費用が発生します。

点検料金に関するご案内 <https://www.rinnai.co.jp/safety/system/>

●点検事業所は下記になります。

北海道(札幌・旭川・函館・釧路・帯広・北見)／青森県(青森・八戸)／岩手県(盛岡)／秋田県(秋田)／宮城県(仙台)／山形県(山形・酒田)／福島県(郡山・いわき)／新潟県(新潟・長岡)／東京都(東京・多摩)／神奈川県(横浜・厚木)／山梨県(山梨)／千葉県(千葉・松戸)／茨城県(水戸・つくば)／埼玉県(埼玉北・埼玉南・埼玉西・埼玉東)／群馬県(高崎)／栃木県(宇都宮)／愛知県(名古屋・岡崎・豊橋)／三重県(三重・四日市)／岐阜県(岐阜・東濃)／石川県(金沢)／富山県(富山)／福井県(福井)／長野県(松本・長野)／静岡県(静岡・浜松・沼津)／大阪府(大阪)／奈良県(奈良)／和歌山県(和歌山・田辺)／京都府(京都・福知山)／滋賀県(滋賀)／兵庫県(神戸・姫路)／広島県(広島・福山)／岡山県(岡山)／山口県(山口)／鳥取県(山陰)／島根県(山陰にて担当)／香川県(高松)／高知県(高知)／徳島県(徳島)／愛媛県(松山)／福岡県(福岡・北九州)／佐賀県(佐賀)／熊本県(熊本)／長崎県(長崎・佐世保)／大分県(大分)／鹿児島県(鹿児島)／宮崎県(宮崎)／沖縄県(沖縄)

点検事業所については下記URLからもご確認ください。

<https://www.rinnai.co.jp/safety/system/>

■リンナイ㈱ 保守点検コールセンター

フリーダイヤル：0120-493110

受付時間／平日9：00～19：00 ※土日・祝日など当社指定休日を除く。

- 点検は弊社社員または弊社が認定した委託業者が行います。

■部品の保有期間について

- この機器の部品の保有期間は下記になります。

	保有期間（製造打切後）	部 品 名
整備用品	11 年	点検で不具合があった箇所を点検基準に適合させるために必要となる部品です。 点火・消火に関する部品：点火プラグ・イグナイター ガス・水通路に関する部品：パッキン・O リング 安全装置に関する部品：フレイムロッド・バイメタルスイッチ 温度ヒューズ・電流ヒューズ 漏電ブレーカ・サーミスタ・CO センサー
補修用性能部品	BL 認定品：10 年 BL 認定品以外：7 年	機器の機能を維持するために必要となる部品です。

※BL認定品には機器のフロントカバーに右記のうちいずれかの表示があります。



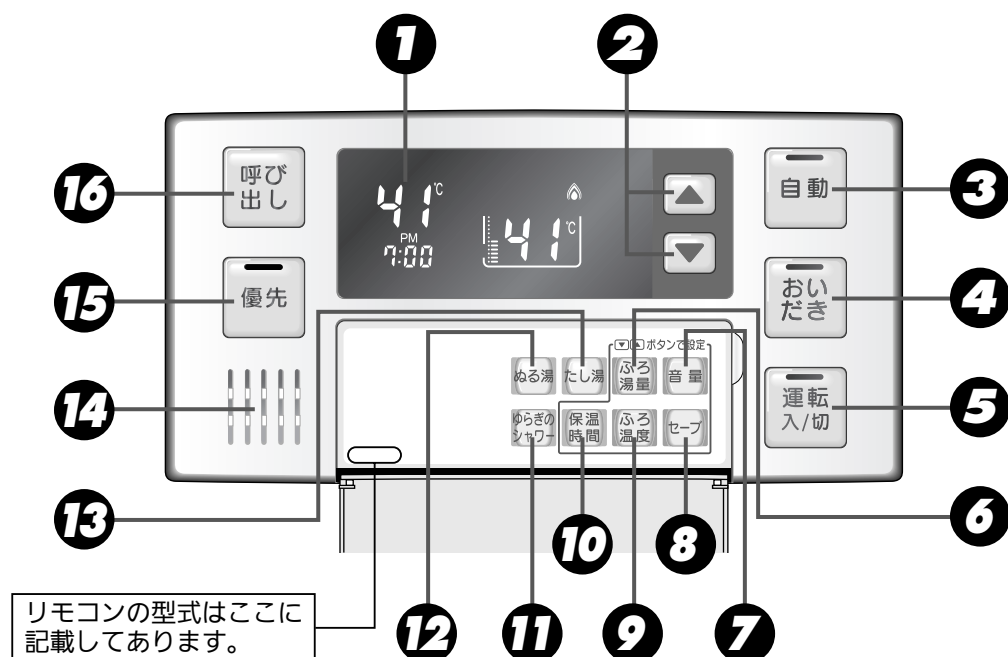
■日常の点検・お手入れについて

- この機器を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れを行ってください。
- 日常の点検・お手入れのしかたについては、61ページの「日常の点検・お手入れのしかた」を参照してください。
- 点火不良・異音・異臭・水漏れ・使用途中に火が消えるなどの症状がみられましたら、直ちに使用を中止し、リンナイ㈱ お客様センターまでご連絡ください。

リンナイ㈱ お客様センター フリーダイヤル：0120-054321

各部のなまえとはたらき (浴室リモコン)

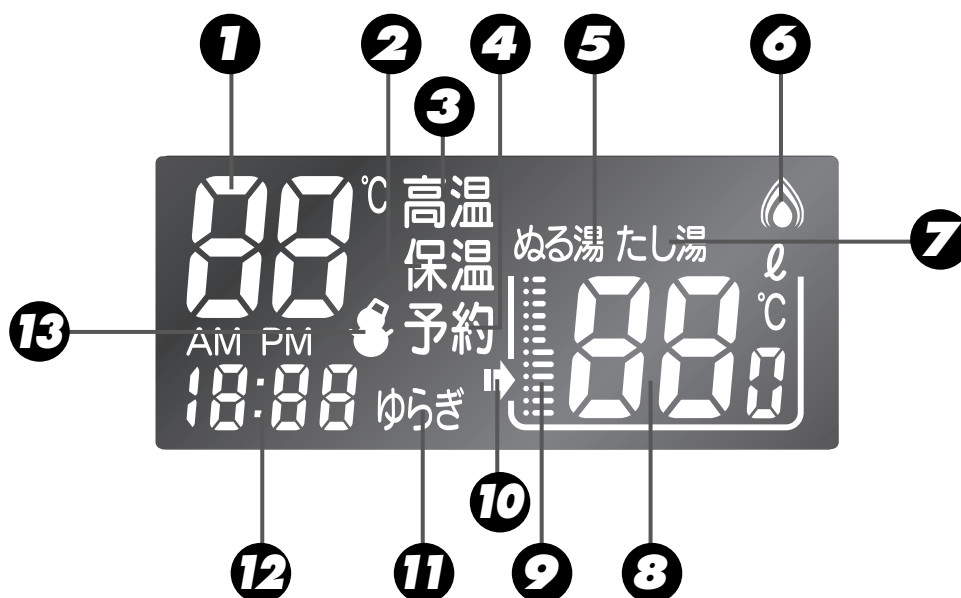
操作部



リモコンの型式はここに
記載してあります。

- 1 表示画面**
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。
- 2 給湯温度スイッチ**
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。
- 3 自動スイッチ／ランプ(赤)**
お風呂に湯はりをするときに押します。
(31 ページ参照)
- 4 おいだきスイッチ／ランプ(黄緑)**
お風呂のおいだきをするときに押します。
(37 ページ参照)
- 5 運転スイッチ／ランプ(黄緑)**
お湯を使うときやお風呂に湯はりをするときは「入」
(表示画面・運転ランプ：点灯) にします。
- 6 ふろ湯量スイッチ**
お風呂への湯はり量の設定を変えるときに使いま
す。(39・41 ページ参照)
- 7 音量スイッチ**
音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるときに
使います。(53 ページ参照)
- 8 セーブスイッチ**
画面表示の節電設定を行うときに使います。
(56 ページ参照)
- 9 ふろ温度スイッチ**
お風呂の設定温度を変えるときに使います。
(45 ページ参照)
- 10 保温時間スイッチ**
お風呂の保温時間を変えるときに使います。
(43 ページ参照)
- 11 ゆらぎのシャワースイッチ**
ゆらぎのシャワーを使うときに押します。
(47 ページ参照)
- 12 ぬる湯スイッチ**
お風呂のお湯をぬるくしたいときに押します。
(33 ページ参照)
- 13 たし湯スイッチ**
お風呂のお湯をふやしたいときに押します。
(33 ページ参照)
- 14 スピーカー**
ここから音声が出ます。
- 15 優先スイッチ／ランプ(オレンジ)**
※浴室リモコン BC-120VN にはありません。
給湯温度の優先権を切り替えるときに押します。
(29 ページ参照)
- 16 呼び出しスイッチ**
※浴室リモコン BC-120VN にはありません。
押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り
ます。(このスイッチにランプはありません)
(49 ページ参照)

表示部



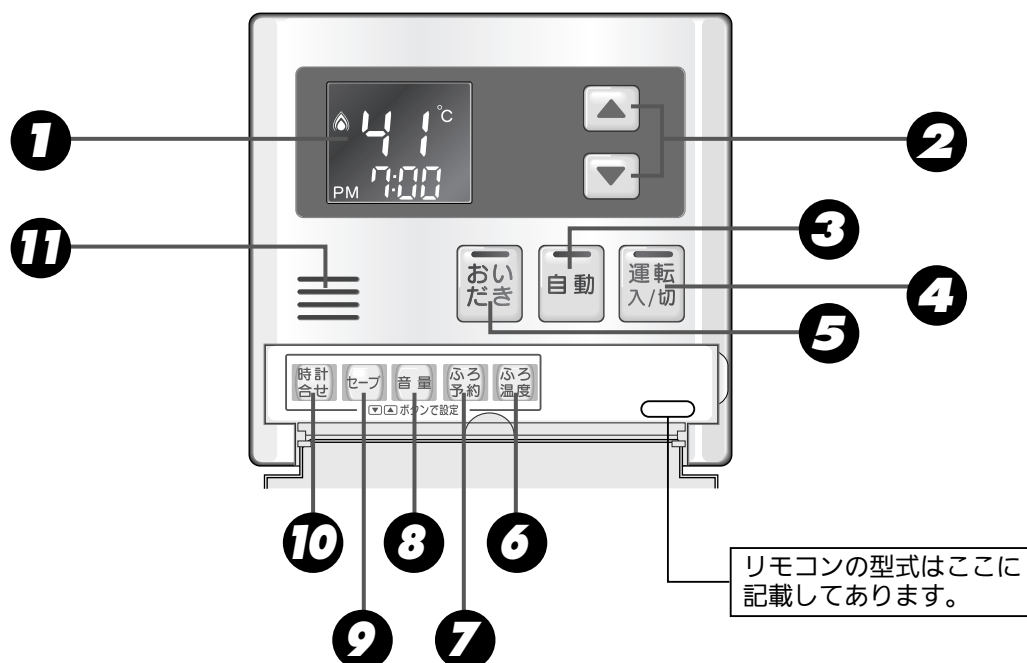
- 1** 給湯温度表示 (単位℃を含む)
給湯温度のめやすを表示します。
- 2** 保温表示
お風呂のお湯を保温中に表示します。
- 3** 高温表示(赤)
給湯温度が 60℃に設定されているとき点灯します。
- 4** 予約表示
ふろ自動湯はりの予約待機および予約運転しているときに表示します。
- 5** ぬる湯表示
ぬる湯運転中に点灯します。
- 6** 給湯・ふろ燃焼表示(赤)
機器が燃焼しているときに点灯します。
- 7** たし湯表示
たし湯運転中に点灯します。
- 8** ふろ温度表示 (単位℃を含む)
お風呂の温度のめやすを表示します。
ふろ湯量表示 (自動湯はりタイプのみ単位ℓを表示)
湯量設定時はふろ温度表示が湯量 (水位) 表示に変わります。
- 9** 水位表示
お風呂への湯はり量のめやすを表示します。
実際の浴槽での水位とは一致しません。
- 10** ふろ運転表示
自動・おいだき・たし湯・ぬる湯運転中およびふろの凍結予防運転中に点灯します。
- 11** ゆらぎ表示
この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できません。
- 12** 時刻表示
現在時刻を表示します。(台所リモコン設置時のみ)
故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに故障表示を表示し点滅します。(66 ページ参照)
- 13** 凍結予防表示
機器が自動的にふろの凍結予防運転を行っているときに点灯します。

お願い

- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。リモコンに水がかからないように注意してください。
- リモコンの操作は、「ピッ」という操作音を確認しながら、ゆっくりと確実に行ってください。早く操作すると、作動しない場合があります。

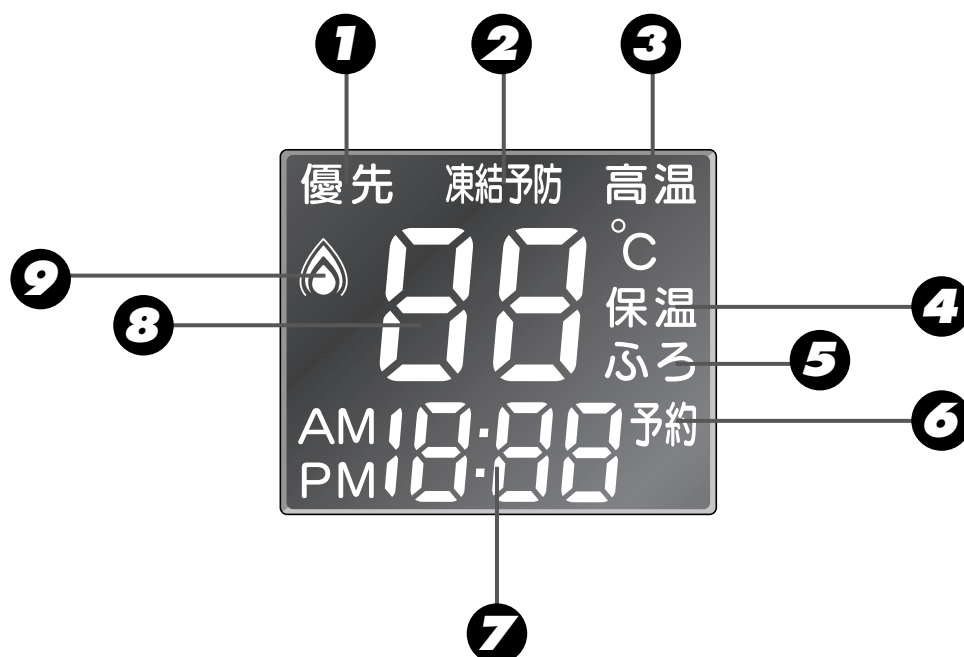
各部のなまえとはたらき (台所リモコン)

操作部



- 1 表示画面**
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。
- 2 給湯温度スイッチ**
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。
- 3 自動スイッチ／ランプ(赤)**
お風呂に湯はりをするときに押します。
(31 ページ参照)
- 4 運転スイッチ／ランプ(黄緑)**
お湯を使うときやお風呂に湯はりをするときは「入」
(表示画面・運転ランプ: 点灯) にします。
- 5 おいだしスイッチ／ランプ(黄緑)**
お風呂のおいだしをするときに押します。
(37 ページ参照)
- 6 ふろ温度スイッチ**
お風呂の設定温度を変えるときに使います。
(45 ページ参照)
- 7 ふろ予約スイッチ**
ふろ自動湯はりの予約をするときに使います。
(35 ページ参照)
- 8 音量スイッチ**
音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるときに使います。(53 ページ参照)
- 9 セーブスイッチ**
画面表示の節電設定を行うときに使います。
(56 ページ参照)
- 10 時計合せスイッチ**
リモコンの時計を合わせるときに使います。
(25 ページ参照)
- 11 スピーカー**
ここから音声が出ます。

表示部

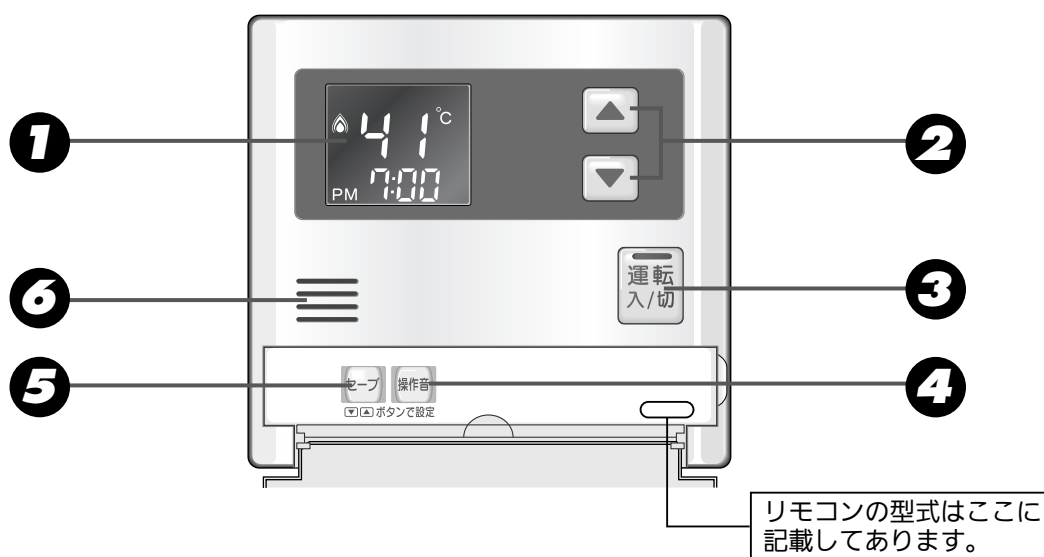


各部のなまえとはたらき

- 1 優先表示(オレンジ)**
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。
- 2 凍結予防表示**
機器が自動的にふろの凍結予防運転を行っているときに点灯します。
- 3 高温表示(赤)**
給湯温度が 60℃ に設定されているときに点灯します。
- 4 保温表示**
お風呂のお湯を保温中に点灯します。
- 5 ふろ温度表示(オレンジ)**
8 の給湯・ふろ設定温度表示がお風呂の設定温度を表示している時に点灯します。
- 6 予約表示**
ふろ自動湯はりの予約待機および予約運転しているときに点灯します。
- 7 時刻表示**
現在時刻や予約時刻を表示します。
故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに故障表示を表示し点滅します。(66 ページ参照)
- 8 給湯・ふろ設定温度表示(単位℃を含む)**
給湯温度のめやすを表示します。
ふろ温度設定時はふろ設定温度を表示します。
- 9 給湯・ふろ燃焼表示(赤)**
機器が燃焼しているときに点灯します。

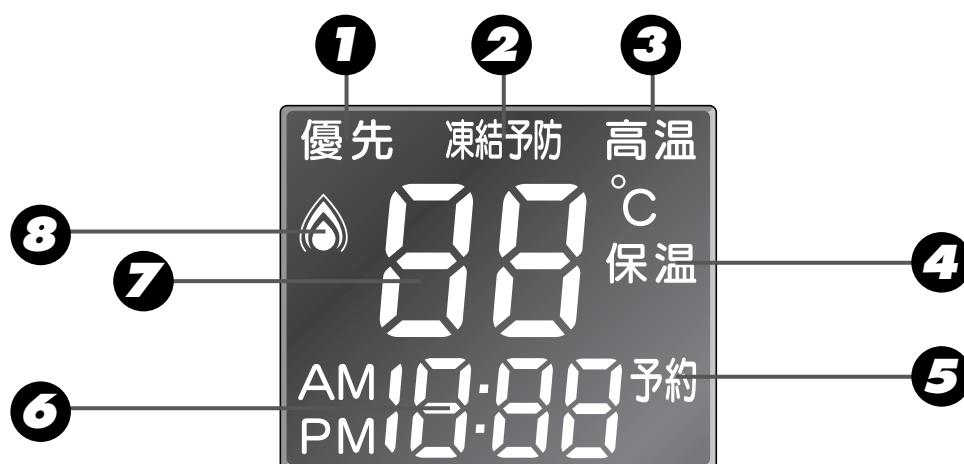
各部のなまえとはたらき (増設リモコン)

操作部



- 1 表示画面**
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。
- 2 給湯温度スイッチ**
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。
- 3 運転スイッチ/ランプ (黄緑)**
お湯を使うときは「入」(表示画面・運転ランプ：点灯) にします。
- 4 操作音スイッチ**
操作音を消すときに使います。(55 ページ参照)
- 5 セーブスイッチ**
画面表示の節電設定を行うときに使います。
(56 ページ参照)
- 6 スピーカー**
ここから音が出ます。

表示部



各部のなまえとはたらき

- ① 優先表示(オレンジ)**
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。
- ② 凍結予防表示**
機器が自動的にふろの凍結予防運転を行っているときに点灯します。
- ③ 高温表示(赤)**
給湯温度が 60℃に設定されているときに点灯します。
- ④ 保温表示**
お風呂のお湯を保温中に点灯します。
- ⑤ 予約表示**
ふろ自動湯はりの予約待機および予約運転しているときに点灯します。
- ⑥ 時刻表示**
現在時刻を表示します。
故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに故障表示を表示し点滅します。(66 ページ参照)
- ⑦ 給湯温度表示(単位℃を含む)**
給湯温度のめやすを表示します。
- ⑧ 給湯・ふろ燃焼表示(赤)**
機器が燃焼しているときに点灯します。

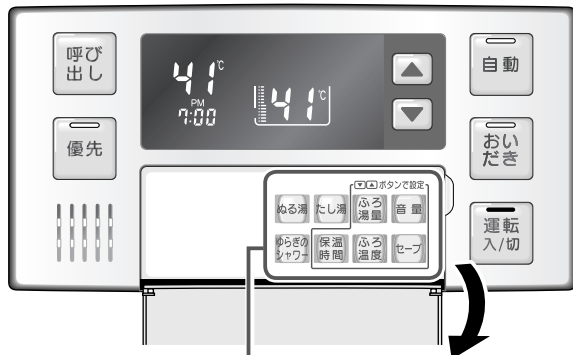
リモコンの特長について

設定するときは... リモコンのフタを開ける

例) 浴室リモコン

各種設定に使うスイッチは、フタの中にあります。

通常はフタを閉めておきます。



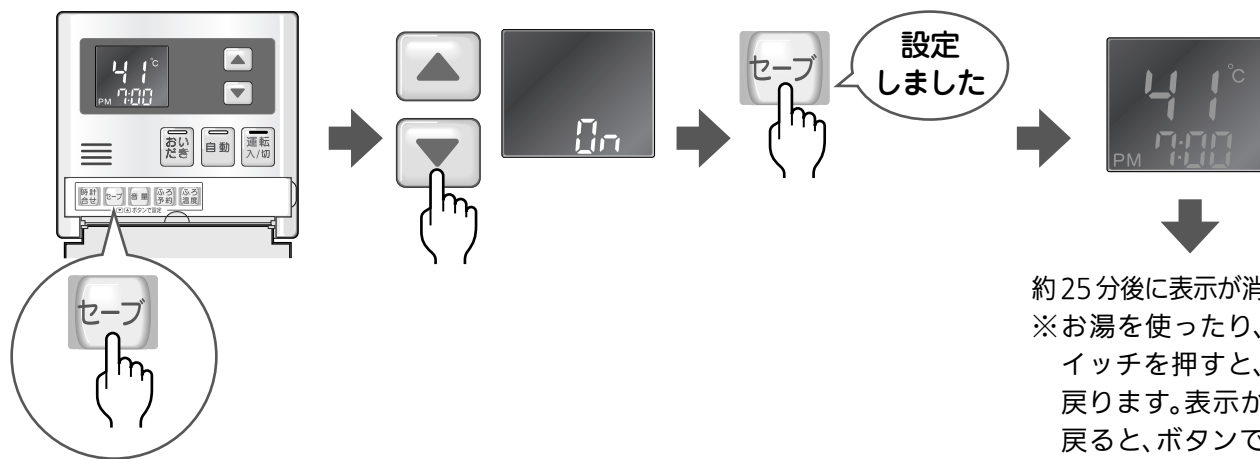
設定に使うスイッチ



セーブ (省電力) モードでリモコンも省エネ

表示部の明るさを暗くして、リモコンの消費電力を節約します。
「**セーブ**」に設定すると、表示部が暗くなり、約25分後に表示を消します。
※工場出荷時は、セーブモードに設定されています。

セーブスイッチを押す。 ▲ ▼ スイッチを押す。 **セーブ**スイッチを押す。 表示部が暗くなります。



約25分後に表示が消えます。
※お湯を使ったり、何かスイッチを押すと、表示は戻ります。表示が明るく戻ると、ボタンでの操作を受け付けます。

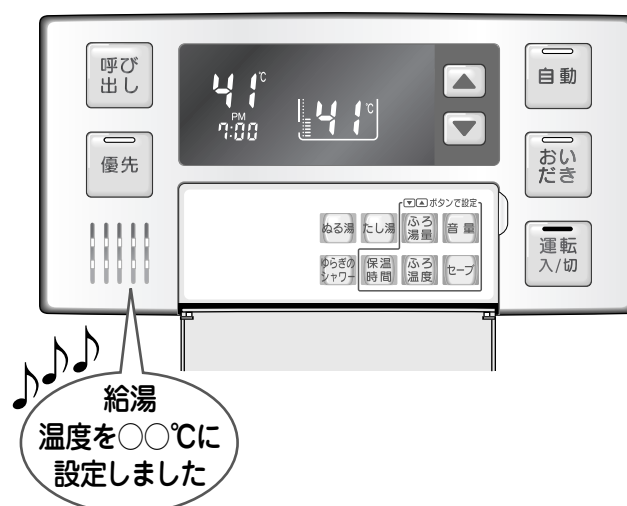
くわしくは 56ページ

音声とメロディーでお知らせ

- 注意喚起を音声でお知らせします



- 設定変更時に音声でお知らせします



※ 設定によっては、メロディーも鳴ります。

- おふろの沸き上がり時は、メロディーと音声でお知らせします



- 設定中でも音声でナビゲートします



お使いになる前に

機器の設置場所を確認する

機器の設置場所を確認し、機器のタイプが「全自動（フルオート）タイプ」か「自動湯はり（オート）タイプ」かを確認します。

1

機器の設置場所を確認する。

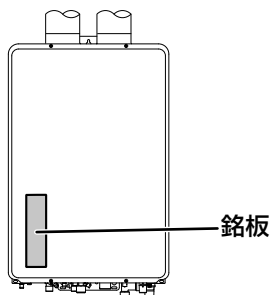
機器は建物のわきや裏・ベランダなどに設置されています。
設置場所がわからないときは、機器の設置工事を行った施工店にご確認ください。

2

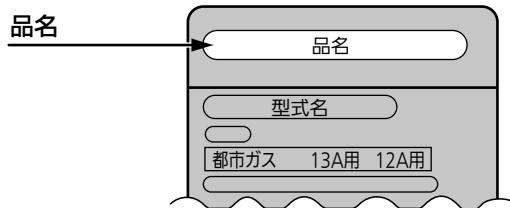
機器の品名を確認し、機器のタイプを確認する。

品名は、機器の銘板に記載されています。

銘板の位置



品名の位置



品名を確認したら、以下の欄に記入してください。（お問い合わせの際に必要です。）

品名	
----	--

68・69ページの表を参照して機器のタイプを確認し、該当するタイプに○を付けてください。

	全自動（フルオート）タイプ
	自動湯はり（オート）タイプ

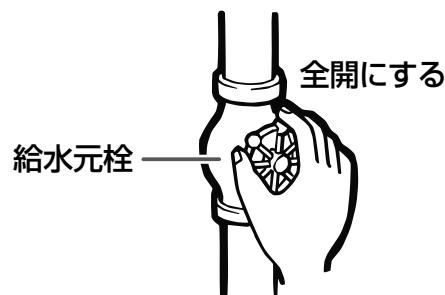
初めて使うとき

機器が使えるように準備します。

1

給水元栓を全開にする。

給水元栓は機器の下部にあります。



お使いになる前に

2

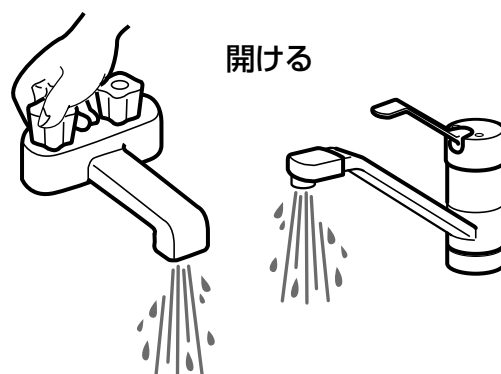
水が出ることを確認する。

台所、浴室、洗面所など、お湯を使う場所のすべての給湯栓を開けて確認します。

※ 水が出ることを確認したら、給湯栓を閉めてください。

※ サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、最高温度の位置にした状態で確認してください。

※ 確認後は、使用時の設定温度に戻してください。



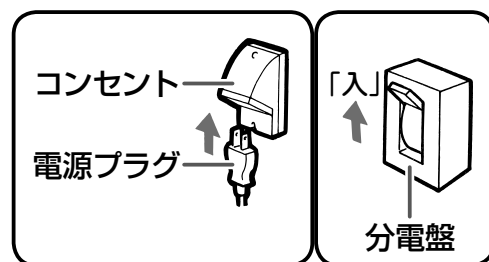
3

電源プラグをコンセントに差し込み、分電盤のスイッチを「入」にする。

コンセントは機器付近の壁などにあります。

警告

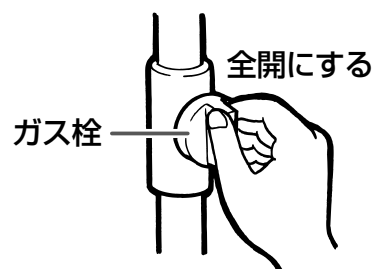
ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
感電のおそれがあります。



4

ガス栓を全開にする。

ガス栓は機器の下部にあります。



次ページもお読みください

お使いになる前に(つづき)

時計を合わせる

予約運転でおふろを入れるには、時計を現在時刻に合わせておく必要があります。

- 台所リモコンで操作します。



補足

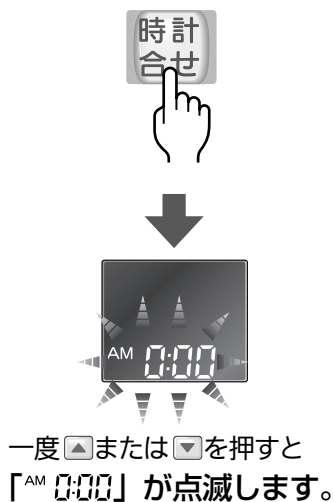
- 現在時刻が設定されていない状態で運転を「入」にすると、「AM -:-」が点灯します。

※**運転**スイッチが「入」/「切」どちらの場合でも設定できます。

お願い

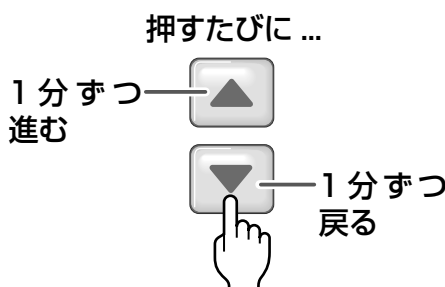
- 停電の後や電源プラグが抜けた場合も、「AM -:-」になります。時計を合わせてください。

1 時計合せスイッチを押す



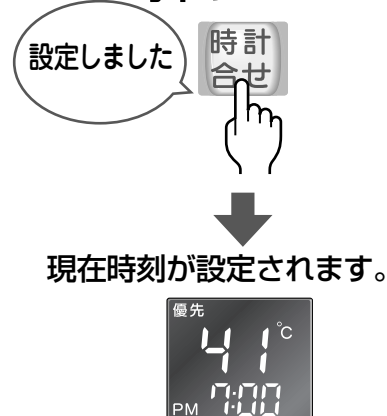
一度▲または▼を押すと「AM 0:00」が点滅します。

2 ▲▼スイッチを押して、現在時刻を設定する



- 押し続けると、10分単位で進み/戻ります。
- 現在時刻の近くまで押し続けたら、1回ずつ押して設定します。
- AM (午前) と PM (午後) を間違えないように設定してください。

3 時計合せスイッチを押す



- 押した瞬間が0秒になります。時報などと合わせて押すと、より正確に設定できます。
- **時計合せ**スイッチを押すと消灯します。
- **時計合せ**スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

MEMO

Handwriting practice area with horizontal dotted lines.

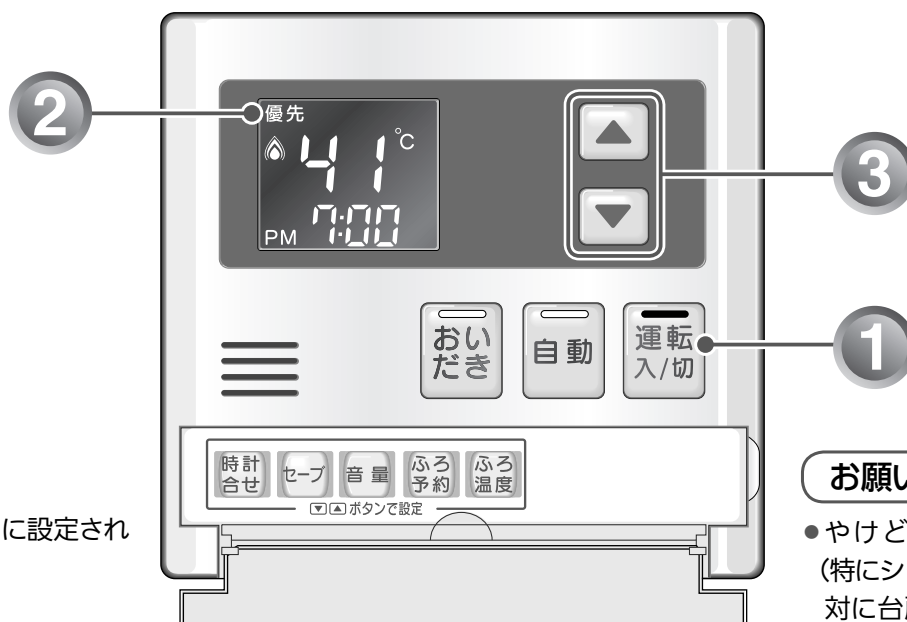
お使いになる前に



給湯温度を調節する (台所・増設)

給湯栓やシャワーから出るお湯の温度を35℃～60℃の範囲（15段階）で調節できます。

■ 台所リモコン・増設リモコンで調節する



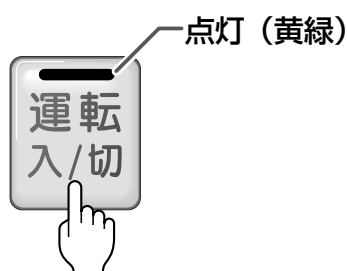
※ 工場出荷時は42℃に設定されています。

お願い

- やけど防止のため、お風呂（特にシャワー）の使用中は、絶対に台所リモコンで給湯温度を変更しないでください。シャワーの温度も変更されます。

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、**運転**スイッチを押して「入」にします。



表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 [優先] が表示されていることを確認する



- 表示されていないときは、29ページの「浴室リモコンで調節する」をご覧ください。

リモコン

【優先】について

【優先】表示の出ているリモコンでのみ給湯温度が変更できます。

台所、浴室、洗面所などにあるすべての給水栓に対して、機器から同じ温度のお湯が供給されます。

※ どのリモコンにも同じ給湯温度が表示されます。

そのため、お湯の使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方のリモコンでしか給湯温度を変えられないようにしています。

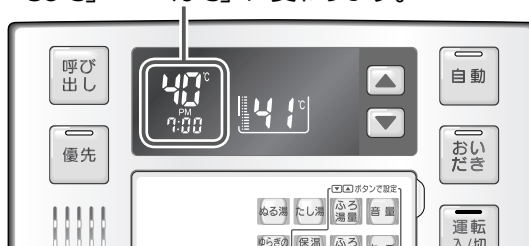
給湯温度設定のしくみ

優先表示が出ているリモコンで、給湯温度を「39℃」→「40℃」に変更すると ...



台所リモコン

もう一方のリモコンの表示も「39℃」→「40℃」に変わります。



浴室リモコン

浴室でお湯を使っていないことを確認してから、変更してください。

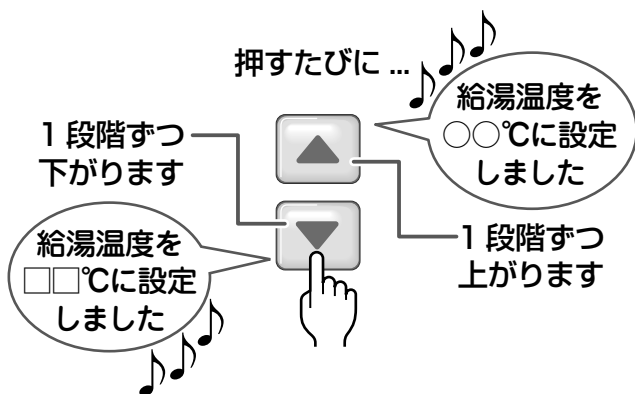
補 足

- **運転**スイッチを「入」にした方のリモコンが最初に優先表示が出ます。
- 優先表示のないリモコンで給湯温度を変えようとすると、「給湯温度は変更できません」とお知らせします。

次ページもお読みください

給湯温度を調節する

3 スイッチを押して給湯温度を設定する



- 押し続けると、45℃以下では連続して変わります。46℃以上に設定したいときは、1回ずつ押してください。

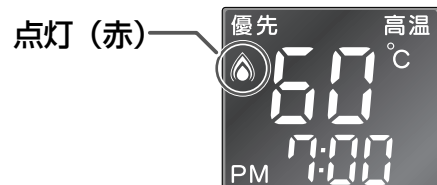
給湯温度の目安

食器洗い		シャワー				高温	
35	37	38	39	...	43	44	...
					48	50	60

1℃ずつ変更できます

- 給湯温度を60℃に設定すると「熱いお湯が出ます」とお知らせし、「高温」表示が赤色に点灯します。

4 給湯栓を開いてお湯を出す



お湯を出している間は、燃焼表示（) が赤色に点灯します。

※ お湯を出す量が少ないと、燃焼表示が消えて、お湯が水になることがあります。

※ 給湯温度を60℃に設定すると「高温」を表示して注意を促します。

お願い

- お風呂（特にシャワー）の使用中は、絶対に**運転**スイッチを「切」にしないでください。急にお湯が水になります。

補 足

- 夏場など水の温度が高いときに給湯温度を低く設定した場合、表示よりも高い温度のお湯が出ることがあります。
- 給湯温度は、運転を「切」にしても記憶されます。

お湯を使う 28



給湯温度を調節する(浴室リモコン優先スイッチ)

給湯栓やシャワーから出るお湯の温度を35℃～60℃の範囲(15段階)で調節できます。

浴室リモコンが優先になっているときは、台所リモコンでは給湯温度を変更できないので、安心してシャワーなどをお使いいただけます。

■ 浴室リモコンで調節する(優先スイッチの使いかた)



※工場出荷時は42℃に設定されています。

お願い

- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は、絶対に台所リモコンで給湯温度を変更しないでください。シャワーの温度も変更されます。

1 優先スイッチを押す

給湯温度が
変更できます



点灯 (オレンジ)

浴室リモコン優先になります。

浴室リモコンの優先ランプが点灯します。

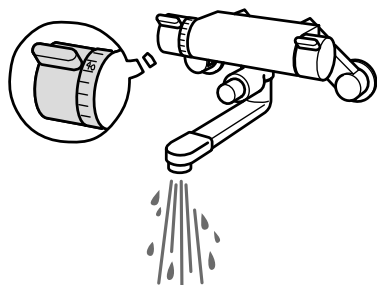


補 足

- もう一度「優先」スイッチを押してランプを消灯させると、台所リモコン優先に戻ります。
- 台所リモコン・浴室リモコンは、それぞれが優先になった場合の給湯温度を記憶しています。優先が切り替わると、優先になったリモコンが記憶していた温度が給湯温度になります。

混合水栓使用時のご注意

- サーモスタット式水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5℃～10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- 運転が「切」の状態でお湯を使用する場合は、必ずハンドルの設定を「水」の位置にしてください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。



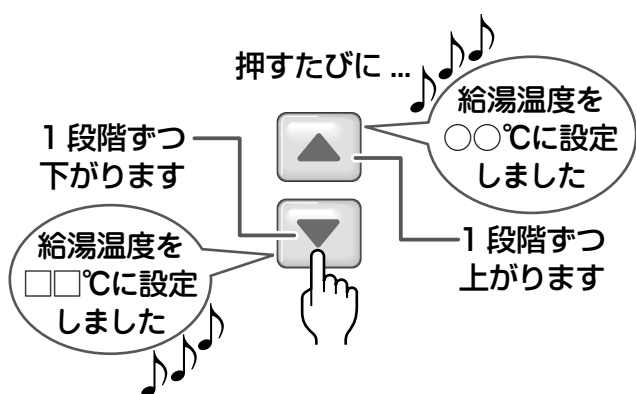
お願い

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管内に高温のお湯が残っています。お湯の温度を十分に確認してから、お湯を使うようにしてください。シャワーは、特にお気をつけください。

補 足

- 給湯やシャワー使用時に、ふろ配管に残っていた水が循環金具から出てくる場合がありますが、異常ではありません。
- 夏場など水の温度が高いときに給湯温度を低く設定した場合は、表示よりも高い温度のお湯が出る場合があります。

2 スイッチを押して給湯温度を設定する



- 押し続けると、45℃以下では連続して変わります。46℃以上に設定したいときは、1回ずつ押してください。

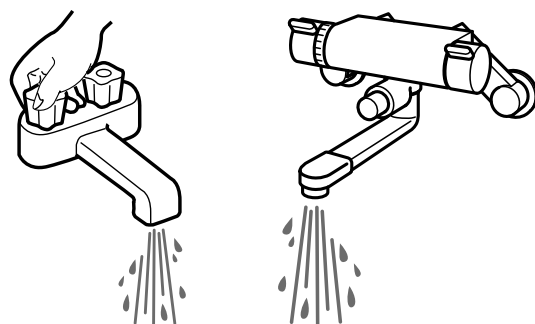
給湯温度の目安

食器洗い				シャワー				高温			
35	37	38	39	...	43	44	...	48	50	60	

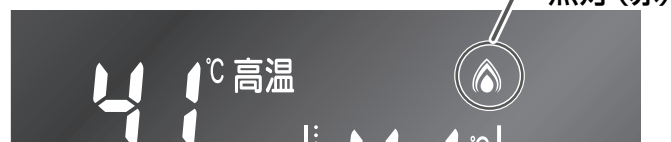
1℃ずつ変更できます

- 給湯温度を60℃に設定すると「熱いお湯が出ます」とお知らせし、「高温」表示が赤色に点灯します。

3 給湯栓を開いてお湯を出す



お湯を出している間は、燃焼表示（) が赤色に点灯します。



※お湯を出す量が少ないと、燃焼表示が消えて、お湯が水になることがあります。

※給湯温度を60℃に設定すると「高温」を表示して注意を促します。

補 足

- 給湯温度は、運転を「切」にしても記憶されます。

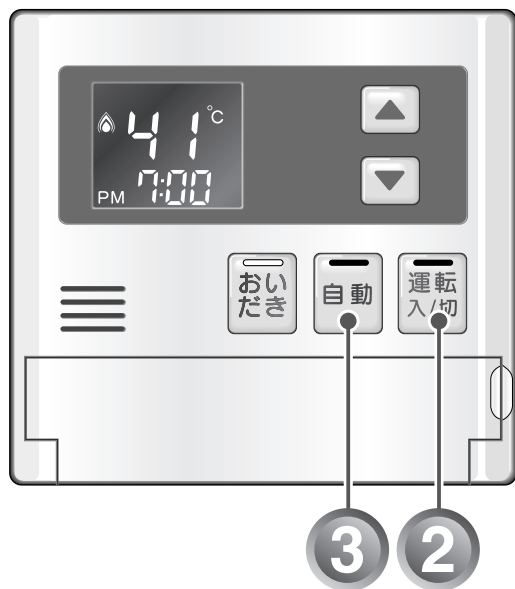


おふろを入れる(自動運転)

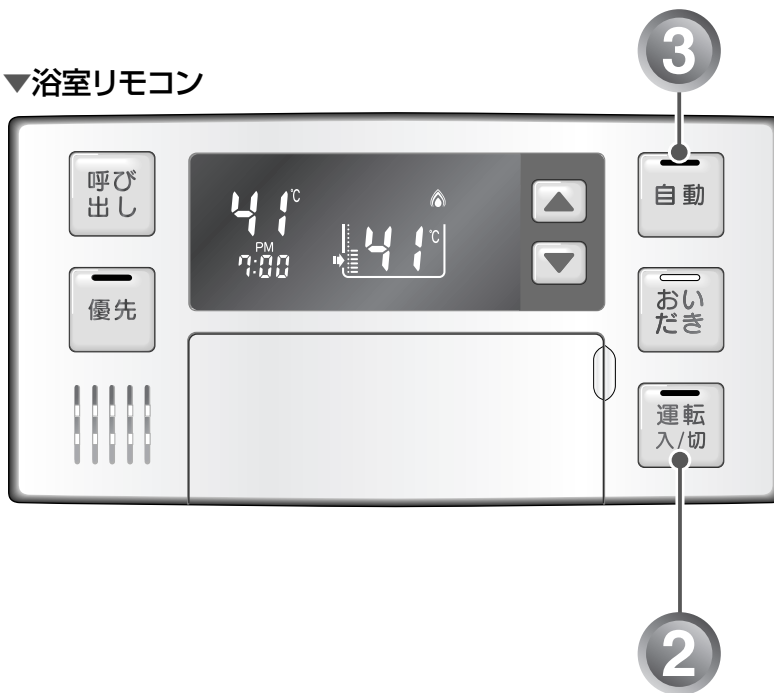
自動運転とは、ボタンを押すだけで自動的に湯はりし、一定時間(工場出荷時:4時間)保温できます。

●台所リモコン・浴室リモコンで操作できます。

▼台所リモコン

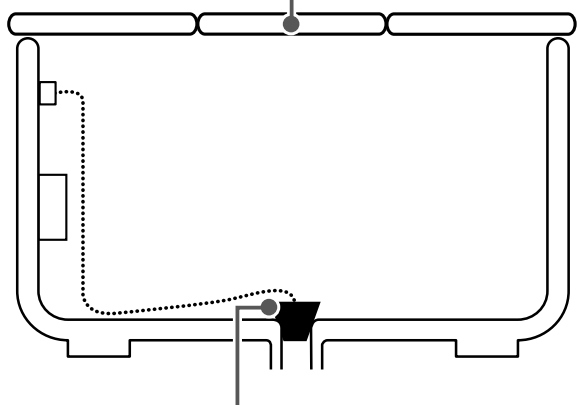


▼浴室リモコン



1 浴槽に排水栓とふたをする

ふたも忘れずに閉める。



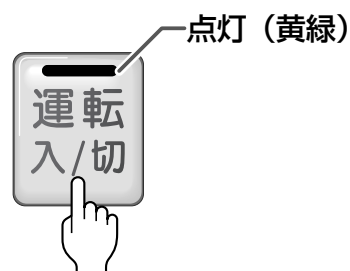
排水栓がしっかりと
はめてあることを確認してください。

補 足

- おふろのお湯の量や保温時間・おふろの設定温度の調節は、39~46ページをご覧ください。

2 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、**運転**スイッチを押して「入」にします。



表示画面に給湯温度などが表示されます。

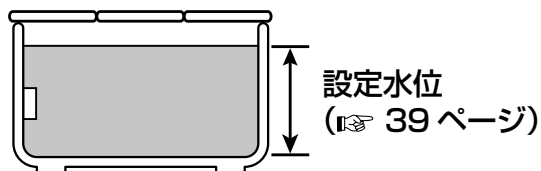
湯はりについて

機器によって、湯はりのしかたが異なります。

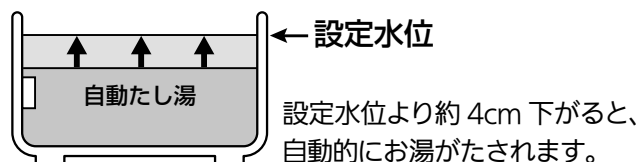
※お使いの機器のタイプを調べるときはP. 23 ページをご覧ください。

■全自動（フルオート）タイプ

設定水位まで、ふろ設定温度で自動的に湯はりします。
残り湯があるときでも、設定水位まで湯はりします。

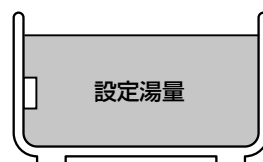


お湯が少なくなったら



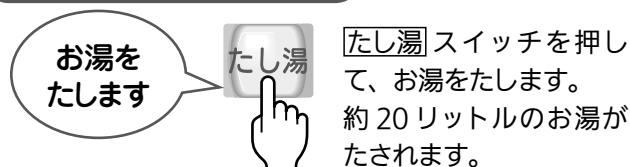
■自動湯はり（オート）タイプ

設定湯量まで、ふろ設定温度で自動的に湯はりします。



※湯量を変更したいときはP. 41 ページをご覧ください。

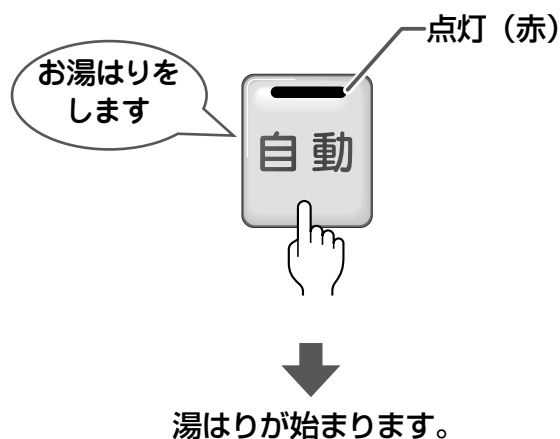
お湯が少なくなったら



おふろを入れる（自動運転）

3

自動スイッチを押す



補 足

- 自動湯はりを途中で止めたいときは、再度「自動」スイッチを押して、ランプを消灯させます。
- 湯はり中はランプが点灯し、終了後ランプは消灯します。
- 湯はり中に台所・洗面所・浴室のシャワーなどを使用した場合、お湯は「おふろの設定温度を調節する」(P. 45 ページ) で設定した温度になります。

湯はり中は、次のマークが表示されます。

▼台所リモコン



▼浴室リモコン



完了の約 5 分前になると…

ブザーが鳴り、「残りおよそ 5 分でおふろに入れます」とお知らせします。

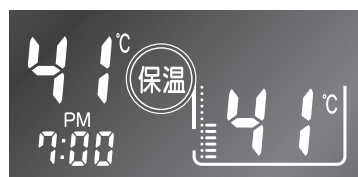
湯はりが終ると…

メロディーが鳴り、「おふろが沸きました」とお知らせします。
保温時間（工場出荷時：4 時間）までお湯が保温されます。

▼台所リモコン



▼浴室リモコン



次ページもお読みください



おふろを入れる(自動運転)(つづき)

こんなときには (おふろに入っているとき)

人を呼びたいとき 「呼び出し」

押すと、台所リモコンのブザーが鳴ります。(P. 49ページ)

シャワーの温度を調節したいとき 「優先」

優先スイッチを押してランプを点灯(オレンジ)させてから、▲▼スイッチで給湯温度を調節します。

▲スイッチを押すと1℃上がり、▼スイッチを押すと1℃下がります。

(P. 29・30ページ)

おふろがぬるくなったら 「おいだき」

おいだきスイッチを押すと、ランプが点灯(黄緑)し、約3分間おいだきします。設定温度以上にならなかったときは、設定温度までおいだきを継続します。

(P. 37ページ)

おふろの設定温度を 変更したいときは 「ふろ温度」

ふろ温度スイッチを押してから、▲▼スイッチで設定温度を調節します。

▲スイッチを押すと1℃上がり、▼スイッチを押すと1℃下がります。

(P. 45ページ)

おふろが熱いときは 「ぬる湯」

スイッチを押すと、約10リットルの水をたします。

● 「ゆらぎのシャワー」

● (P. 47ページ)

おふろのお湯が 少なくなったら 「たし湯」

スイッチを押すと、約20リットルのお湯をたします。

お願い

- 残り湯を排水するときは、**自動**スイッチのランプ(赤)が消灯していることを確認してから行ってください。

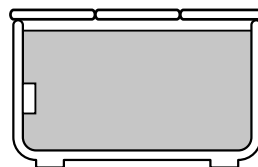
補 足

- 保温時間が過ぎると、**自動**スイッチのランプが自動的に消灯します。
- 全自動(フルオート)タイプの場合は、入浴後、**運転**スイッチを「入」のままにし、**自動**スイッチを「切」にして、排水栓を抜くと、配管洗浄(セルフクリーン)運転を行います。(P. 51ページ)

全自動タイプ(フルオート)で残り湯があるときの自動運転のご注意

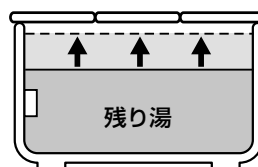
■ 残り湯が十分あるとき

- 湯量が増え、お湯があふれることがあります。沸かし直しには、**おいだき**スイッチをお使いください。（P.37ページ参照）



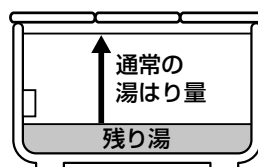
■ 循環金具が隠れているとき

- 水位が多少ばらつきます。



■ 循環金具の下にあるとき

- 設定水位が低い場合は水位が多少ばらつきます。



自動湯はり(オート)タイプで残り湯があるときの自動運転のご注意

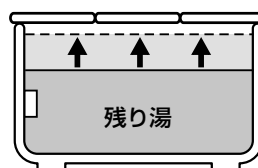
■ 残り湯が十分あるとき

- 湯量が増え、お湯があふれることがあります。沸かし直しには、**おいだき**スイッチをお使いください。（P.37ページ参照）



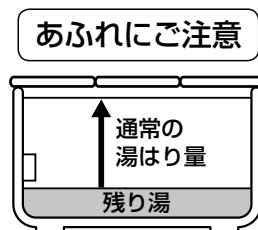
■ 循環金具が隠れているとき

- 水位が多少ばらつきます。
残り湯が設定温度に近いときは、約6リットルだけ湯はります。



■ 循環金具の下にあるとき

- 新たに設定量の湯はりをします。残り湯分だけ湯量が増えますので、浴槽からのあふれにご注意ください。



お願い

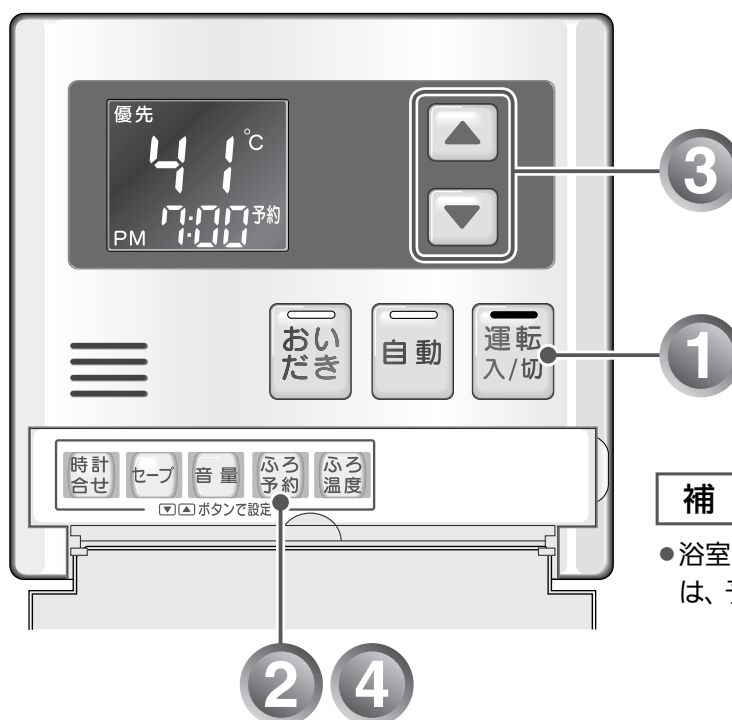
- 自動湯はり中にお湯や水を入れたり、入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動湯はり中は、お湯や水を入れないでください。
- 自動運転の入/切を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。



お風呂を入れる(予約運転)

予約運転とは、ご希望の時間にお風呂を沸かす(湯はりを完了させる)ことができます。
毎日同じ時間にお風呂を入れたり、帰宅後すぐにお風呂に入りたいときなどに便利です。

●台所リモコンで操作します。



※あらかじめ時計を合わせておいてください。
(☞ 25ページ)

補 足

●浴室リモコンのみ設置の場合は、予約運転はできません。

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、**運転**スイッチを押して「入」にします。



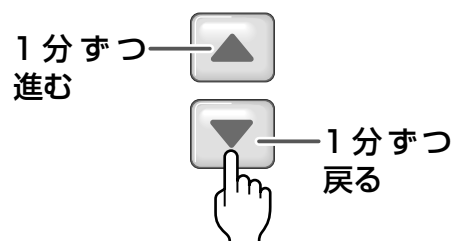
表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 ふろ予約スイッチを押す



3 上下スイッチを押して予約時刻を設定する

押すたびに ...



時刻のセット方法は、「時計を合わせる」(☞ 25ページ)をご覧ください。

補 足

●予約時刻は、現在時刻より30分以上先の時刻を設定してください。30分以内の時刻に設定すると、予約時刻になっても湯はりが完了しないことがあります。

■毎日同じ時刻におふろを入りたいときは

予約時刻の30分以上前に、毎日、下記の手順①～②、④～⑤を行ってください。

※手順③の予約時刻の設定は、**運転**スイッチを「切」にしても記憶されますので、毎日の操作は不要です。

補 足

- 予約時刻は、手順①～②の操作で確認できます。

予約運転使用時のご注意

- 予約運転をセットしたときは、**運転**スイッチを「切」にしないでください。「予約」の表示が消え、予約が解除されます。
- 予約運転の場合は、湯はり完了前のお知らせ「残りおよそ5分でおふろに入れます」はありません。
- 予約時刻の約30分前から湯はり運転を開始します。浴槽の大きさやふろ温度、給水温などにより、湯はりの完了が予約時刻より遅れる場合がありますが、異常ではありません。
- 浴槽に残り湯があるときに予約運転を行うと、おふろの沸き上がり時刻が大きく遅れることがありますが、異常ではありません。

4 ふろ予約スイッチを押す

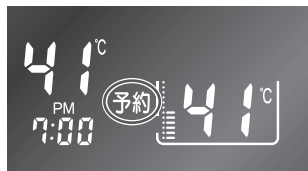


予約運転が設定され、表示画面に「予約」が表示されます。

▼台所リモコン



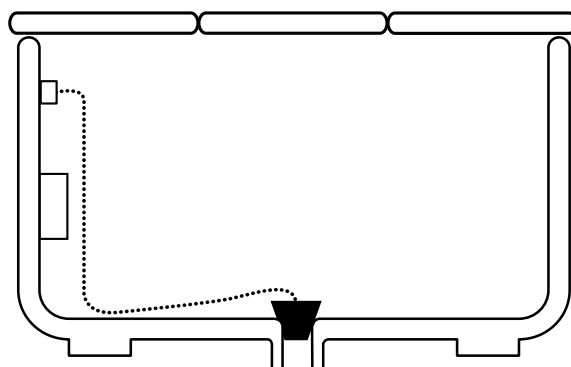
▼浴室リモコン



補 足

- ふろ予約**スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。
- 予約運転を解除したいときは、もう一度**ふろ予約**スイッチを押します。

5 浴槽に排水栓とふたをする

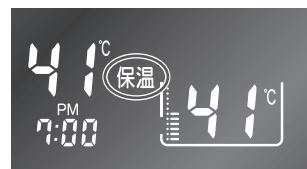


湯はりが完了し、予約した時刻になると、メロディーが鳴り、「おふろが沸きました」とお知らせします。
保温時間（工場出荷時：4 時間）までお湯が保温されます。

▼台所リモコン



▼浴室リモコン



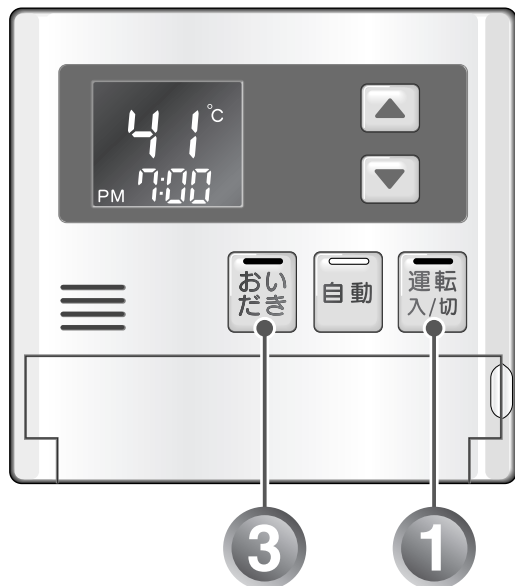


おいだきする〈おいだき〉

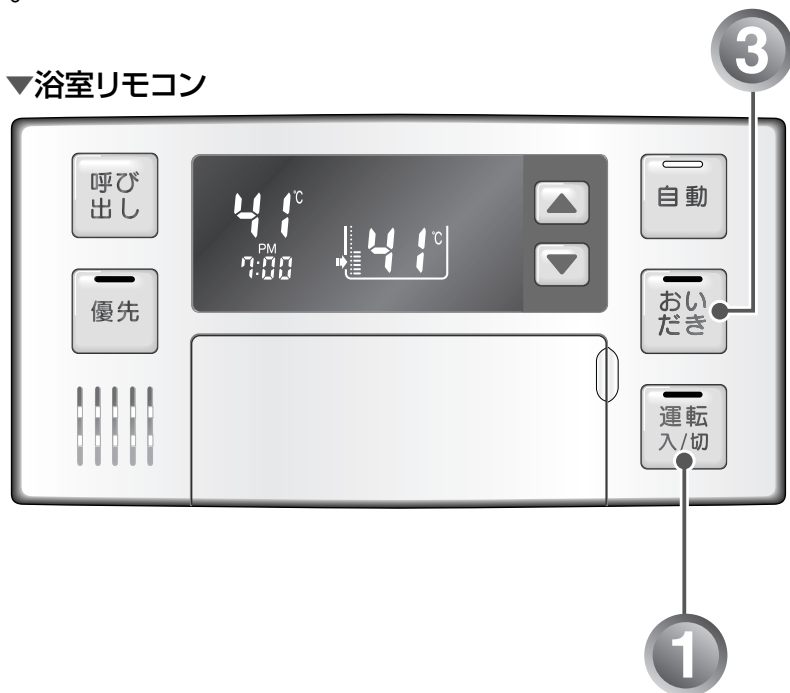
おふろのお湯がぬるくなったときに、ふろ設定温度までおいだきできます。

●台所リモコン・浴室リモコンで操作できます。

▼台所リモコン

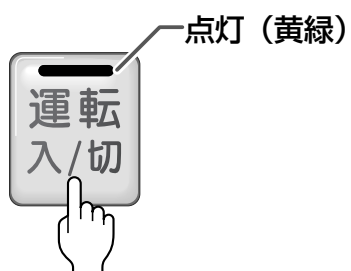


▼浴室リモコン



1 運転スイッチを「入」にする

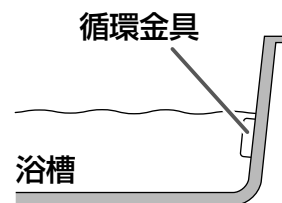
「切」のときは、**運転**スイッチを押して「入」にします。



表示画面に給湯温度などが表示されます。

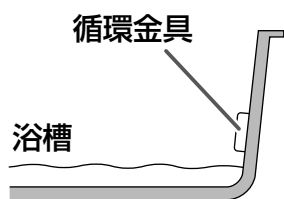
2 浴槽のお湯(水)の量を確認する

循環金具の上までお湯(水)があることを確認します。



※お湯(水)の量が少ないときは、右上の「お湯(水)」が循環金具より下にあるときをご覧ください。

お湯(水)が循環金具より下にあるとき



浴槽のお湯(水)が循環金具より下にあるときは、以下のようになります。

■全自動(フルオート)タイプの場合

- 浴室リモコンで操作したとき
約6リットル湯はりした後、自動運転に切り替わります。
※おいだきランプが消灯し、自動ランプが点灯します。
- 台所リモコンで操作したとき
約6リットル湯はりした後、約10分間ポンプ運転します。その後、リモコンに「 32」とエラーが点滅して停止します。

■自動湯はり(オート)タイプの場合

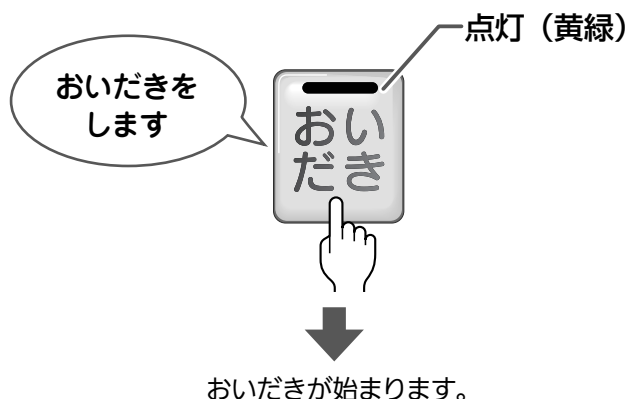
- 約6リットル湯はりした後、約10分間ポンプ運転します。その後、リモコンに「 32」とエラーが点滅して停止します。

補 足

ポンプ運転とは
浴槽に残っているお湯をポンプで循環させます。

3

おいだきスイッチを押す



お願い

- 循環金具からは熱いお湯が出てきますので、身体などに直接あてないようにしてください。

補 足

- おいだき中は、循環金具から泡が出てくることがあります。
- おいだきを途中で止めたいときは、再度「おいだき」スイッチを押して、ランプを消灯させます。
- おいだき中はランプが点灯し、終了後に消灯します。

おいだき中は、次のマークが表示されます。

▼台所リモコン



▼浴室リモコン



■浴室リモコンで操作したとき

- 約3分間おいだきします。ふろ設定温度以上にならなかったときは、ふろ設定温度までおいだきを継続します。
- どのリモコンからもおいだき終了のお知らせはしません。

■台所リモコンで操作したとき

- 約1分間ポンプ運転した後、ふろ設定温度までおいだきします。
※ふろ温度がふろ設定温度以上の場合は、約1分間ポンプ運転後停止します。燃焼表示は点灯しません。
- 沸き上がると台所・浴室リモコンではメロディーが鳴り、「おふろが沸きました」とお知らせします。また、増設リモコンではブザー音でお知らせします。
ただし、自動運転(保温)中はお知らせしません。

お
い
だ
き
す
る

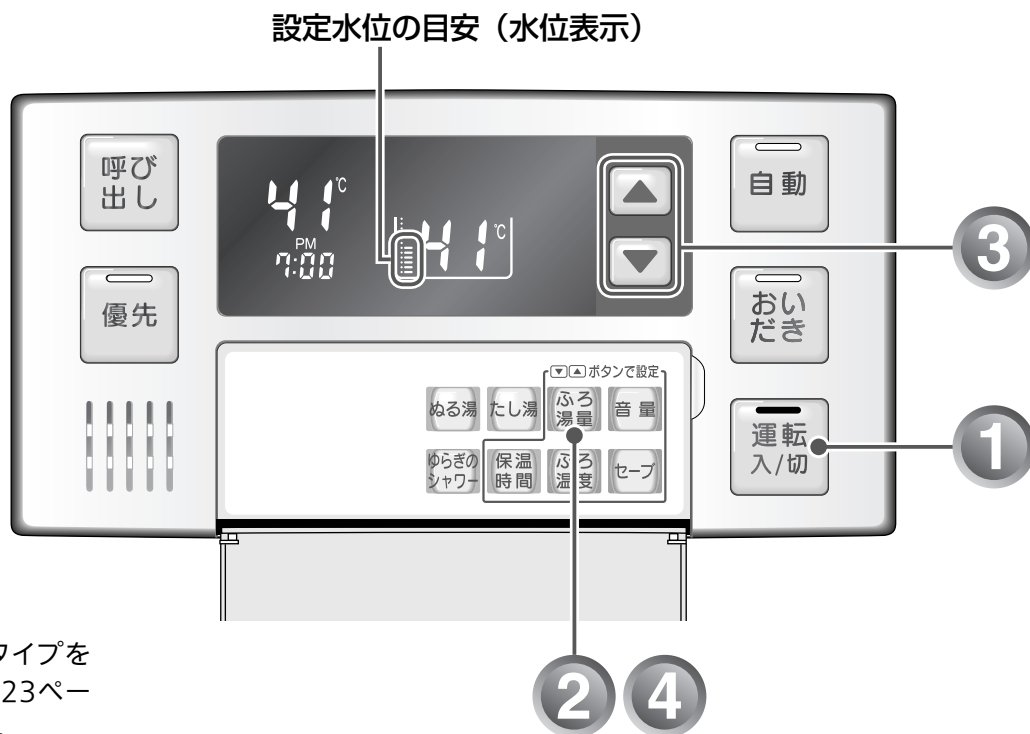


おふろの設定水位(湯量)を変更する

全自動(フルオート)タイプの場合

全自動(フルオート)タイプの場合は、循環金具からの水位(高さ)を設定できます。

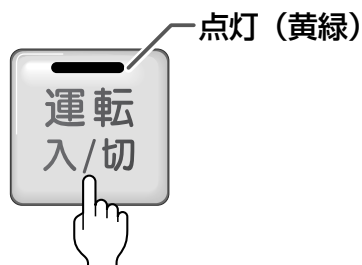
●浴室リモコンで操作します。



※お使いの機器のタイプを調べるときはP.23ページをご覧ください。

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、**運転**スイッチを押して「入」にします。

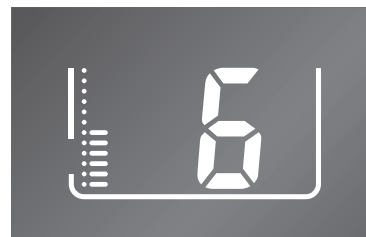


表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 ふろ湯量スイッチを押す



水位の目安が表示されます。

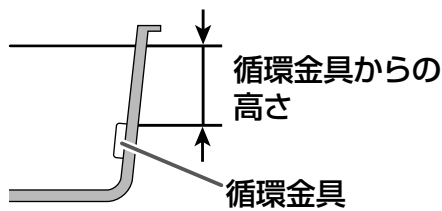


※工場出荷時は「6」に設定されています。
※水位の目安については、右上の「全自動(フルオート)タイプの水位の目安」をご覧ください。

(全自動(フルオート)タイプ)

全自動（フルオート）タイプの水位の目安

水位表示の目盛は、循環金具からの高さの目安を示しています。



補 足

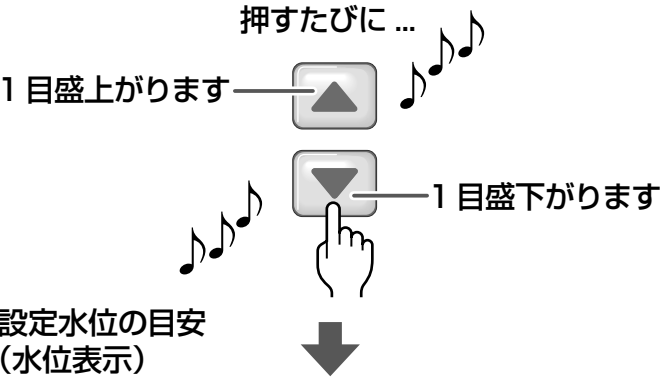
- 浴槽によっては、高い水位に設定すると、お湯があふれることがあります。

水位表示と循環金具からの高さの目安は以下のようになります。洋バス用 / 和バス用の設定により、高さの目安が異なります。

水位表示	循環金具からの高さの目安 (cm)	
	洋バス用設定	和バス用設定
12	29	43
11	27	40
10	25	37
9	23	34
8	21	31
7	19	28
6	17 (工場出荷時)	25
5	15	22
4	13	19
3	11	16
2	9	13
1	7	10

- ※ 循環金具からの高さは目安です。浴槽の形状などにより、数 cm 高くなる場合があります。
- ※ 洋バス用/和バス用の設定は、機器本体で切り替えます。設定の変更については、お買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は、洋バス用設定になっています。

3 スイッチを押して水位を変更する



設定水位の目安
(水位表示)

数値が大きいほど、水位が高くなります。
水位表示と実際の湯はり量は異なります。

4 ふろ湯量スイッチを押す



補 足

- ふろ湯量スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

おふろの設定水位（湯量）を変更する

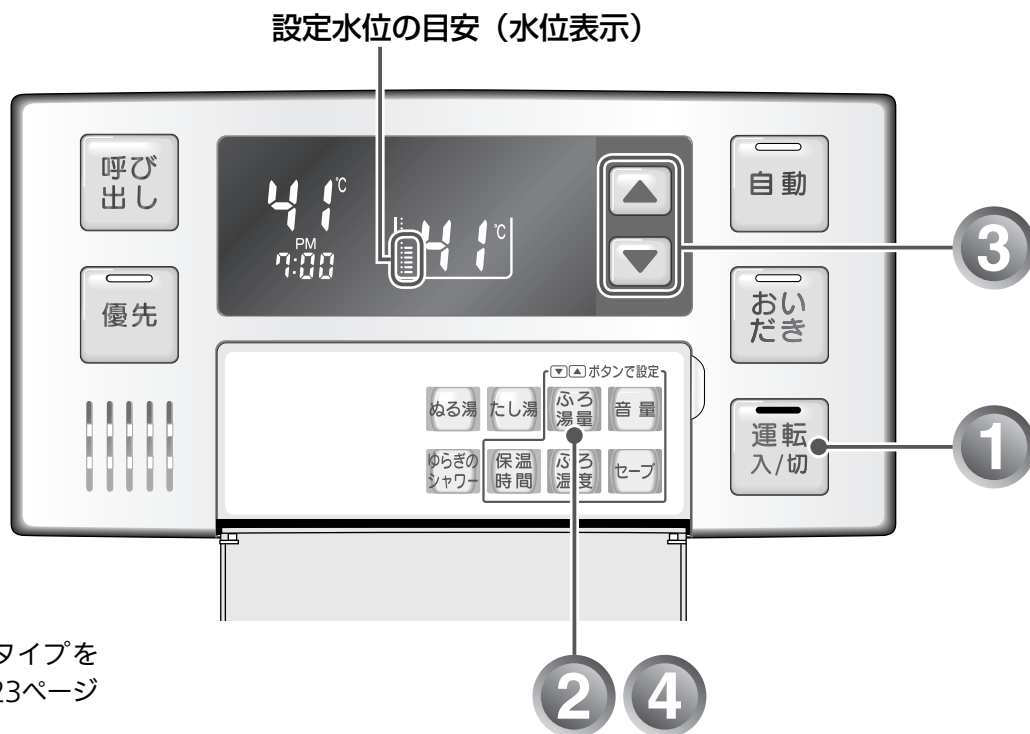


おふろの設定水位(湯量)を変更する

自動湯はり(オート)タイプの場合

自動湯はり(オート)タイプの場合は、浴槽に湯はりする湯量の目安を設定できます。

●浴室リモコンで操作します。



※お使いの機器のタイプを調べるときはP.23ページをご覧ください。

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、**運転**スイッチを押して「入」にします。



表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 ふろ湯量スイッチを押す



湯量の目安が表示されます。



※工場出荷時は「200」リットルに設定されています。
※湯量の目安については、右上の「自動湯はり(オート)タイプの水位の目安」をご覧ください。

(自動湯はり(オート)タイプ)

自動湯はり(オート)タイプの水位の目安

水位表示の目盛は、浴槽に湯はりする湯量の目安を示しています。

補 足

- 浴槽の大きさが340リットルを超える場合は、浴槽内のお湯の温度が一定にならない（熱いところとぬるいところがある）ことがあります。
- お子様のいたずらなどを防止するため、400、990、80、60リットルは、またはスイッチを1秒以上押し続けないと設定できないようになっています。
- 浴槽によっては、湯量を多く設定すると、お湯があふれることがあります。

※ 湯量は目安です。

※ 浴槽の大きさによって普通浴槽/大浴槽の設定を、機器本体で切り替えできます。設定の変更については、お買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は、普通浴槽設定になっています。

水位表示と湯量の目安は以下になります。普通浴槽 / 大浴槽の設定により、湯量の目安が異なります。

高い
↓
低い

水位表示	湯量の目安 (リットル)	
	普通浴槽設定	大浴槽設定
表示なし	—	700
	—	650
	990	600
	400	550
12	350	500
11	300	450
10	280	400
9	260	380
8	240	360
7	220	340
6	200 (工場出荷時)	320
5	180	300
4	160	280
3	140	260
2	120	240
1	100	220
1	80	—
1	60	—

3 スイッチを押して湯量を変更する

押すたびに ...

1 目盛上がります



1 目盛下がります

設定湯量の目安
(水位表示)



数値が大きいほど、湯量が多くなります。

4 **ふろ湯量** スイッチを押す

設定しました



おふろの湯量が設定されます。

補 足

- **ふろ湯量** スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

おふろの設定水位(湯量)を変更する

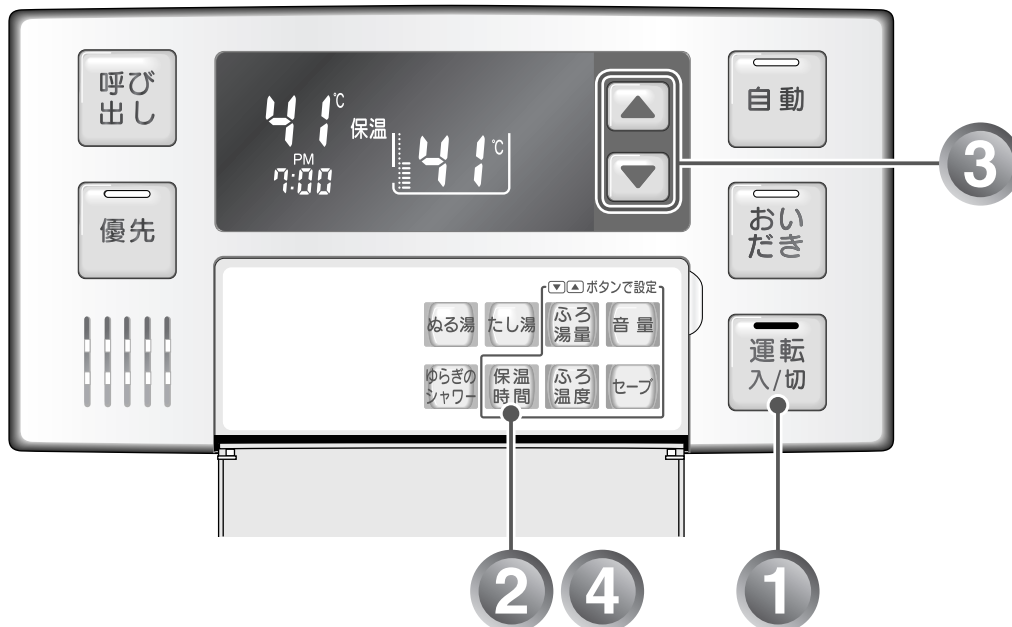


保温時間を変更する

自動運転や予約運転で湯はりした後の保温時間を変更できます。

- 浴室リモコンで操作します。

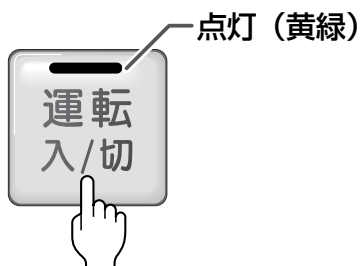
▼浴室リモコン



※工場出荷時は4時間に設定されています。

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、**運転**スイッチを押して「入」にします。

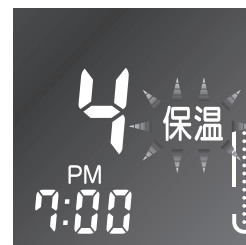


表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 保温時間スイッチを押す



表示画面に保温時間が表示されます。



3 ▲▼スイッチを押して保温時間を設定する

保温時間は、0、1、2、4、6、8 時間から選択できます。

押すたびに ...

時間が
増えます



時間が
減ります



補 足

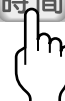
- ▼を押すと、数字が下記の順に切り替わります。

4 → 2 → 1 → 0 → 8 → 6

- ▲を押すと、逆順に切り替わります。

4 保温時間スイッチを押す

設定しました



保温時間が設定されます。

補 足

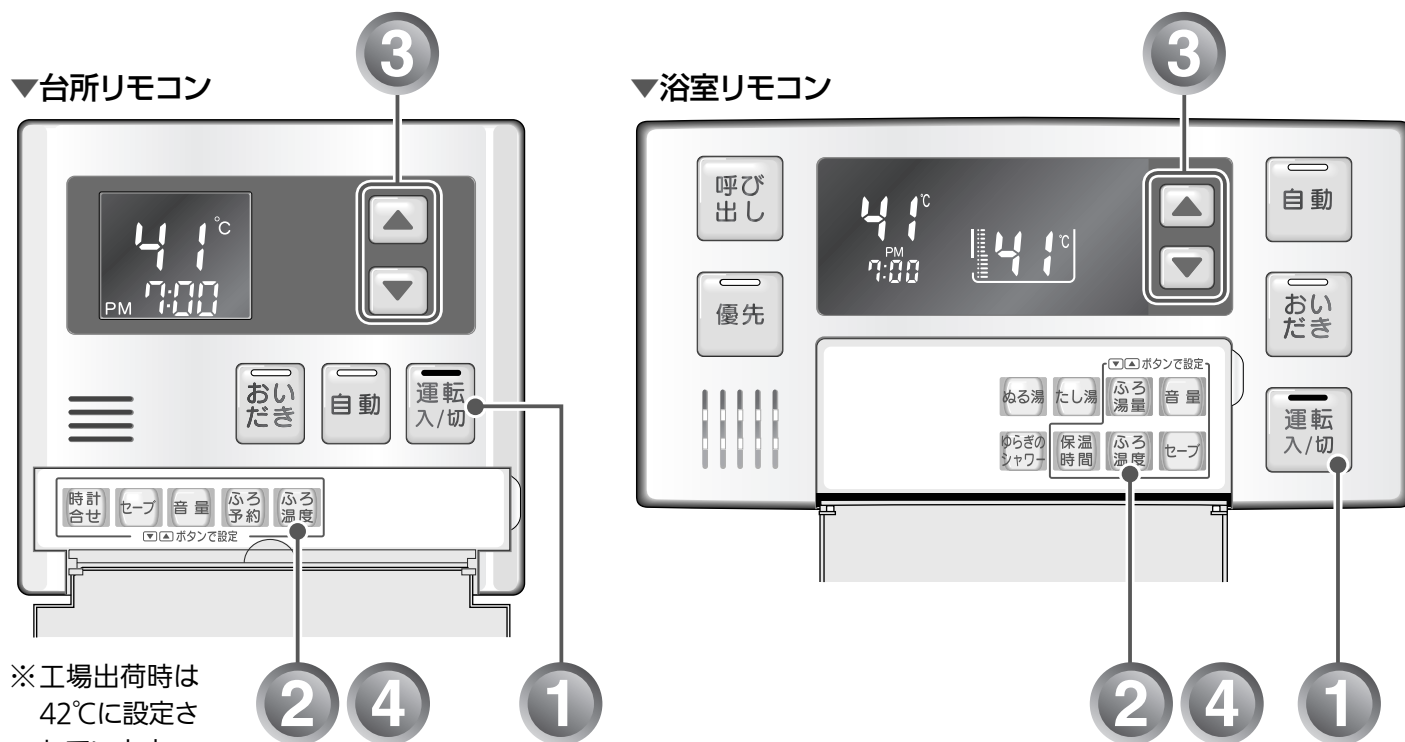
- 保温時間スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。



おふろの設定温度を調節する

おふろの設定温度を37℃～48℃の範囲（12段階）で変更できます。

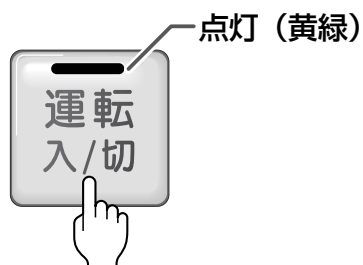
●台所リモコン・浴室リモコンで操作します。



※工場出荷時は
42℃に設定さ
れています。

1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、**運転**スイッチを
押して「入」にします。



表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 ふろ温度スイッチを押す



表示画面にふろ温度が表示されます。

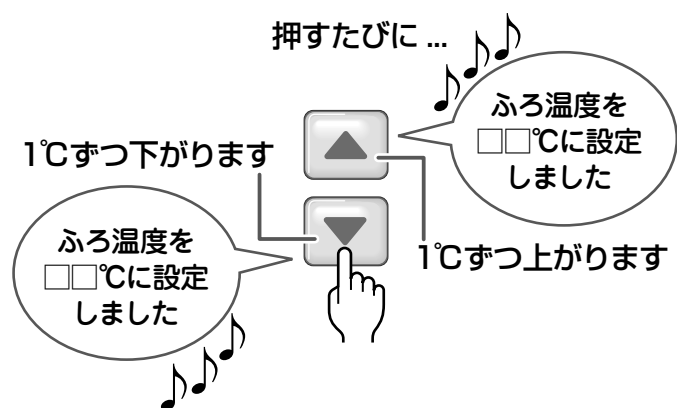
▼台所リモコン



▼浴室リモコン



3 ▲▼スイッチを押して設定する



- 押し続けると、45℃以下では連続して変わります。46℃以上に設定したいときは、1回ずつ押してください。

ふろ温度の目安

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるい			ふつう				熱い				

4 ふろ温度スイッチを押す



ふろ温度が設定されます。

補 足

- ふろ温度**スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

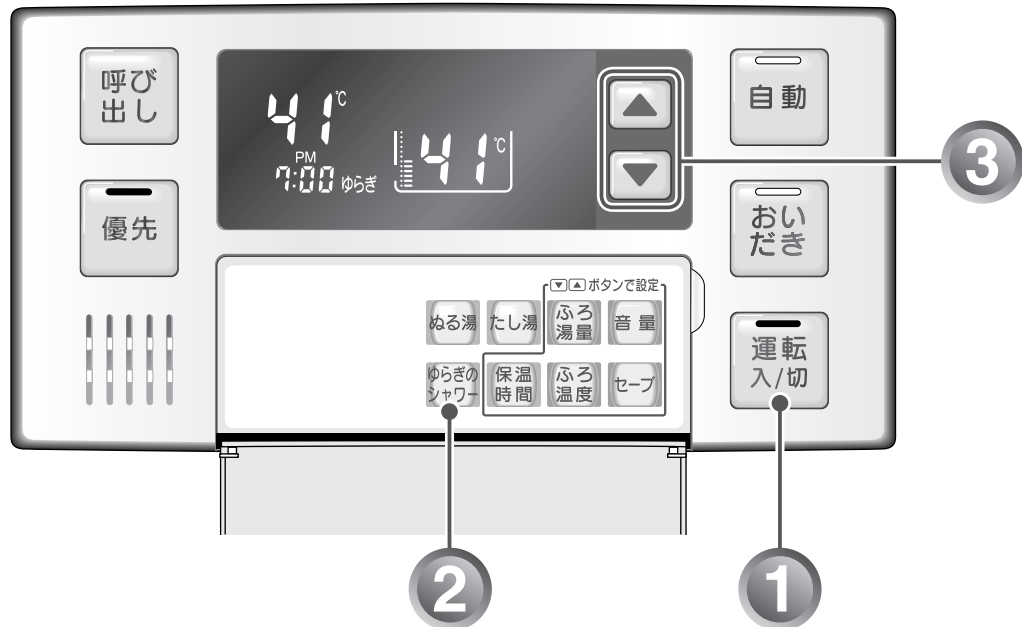


ゆらぎのシャワーを使う

シャワーの設定温度を39℃～44℃の範囲（6段階）で変更できます。

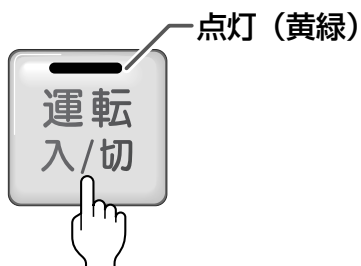
- 浴室リモコンで操作します。

▼浴室リモコン



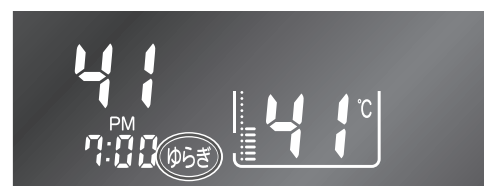
1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、**運転**スイッチを押して「入」にします。



表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 ゆらぎのシャワースイッチを押す

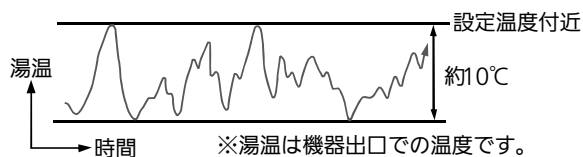


浴室リモコン優先になります。

- 浴室リモコン以外のリモコンが優先権（※29ページ参照）を持っていた場合は、浴室リモコンに優先権が切り替わり優先ランプが点灯（オレンジ）します。

ゆらぎのシャワーについて

- ゆらぎのシャワーとは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。
- 湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止、全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。
- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモスタット式混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。



⚠ 警告

- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・ 妊娠中の方
 - ・ 医者から入浴を禁じられている方
 - ・ お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・ 高血圧の方／体力の弱っている方／体調の悪い方

⚠ 注意

- サーモスタット式混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

3

▲▼スイッチを押して
シャワーの温度を
設定する

押すたびに ...

1℃ずつ
下がります



1℃ずつ
上がります

給湯温度の目安

39 40 41 42 43 44

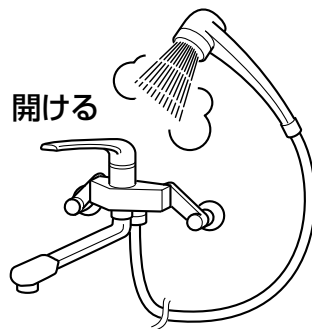
ゆらぎのシャワー温度

補 足

- 給湯温度が39℃～44℃以外のときに、**ゆらぎのシャワー**スイッチを押すと、設定温度が35℃・37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

4

シャワー栓を開いて
ゆらぎのシャワーを
出す



表示画面に燃焼表示 (🔥) が赤色に点灯します。

補 足

- ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後はで設定した温度のお湯が出ます。
- シャワー栓を閉めると、ゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎの表示と燃焼表示が消えます。

ゆらぎシャワーを使う



浴室から人を呼び出す

浴室リモコンから台所リモコン・増設リモコンの呼び出し音を鳴らして、呼び出すことができます。

- 浴室リモコンで操作します。

▼浴室リモコン

1



※運転が「入」/「切」どちらの場合でも操作できます。

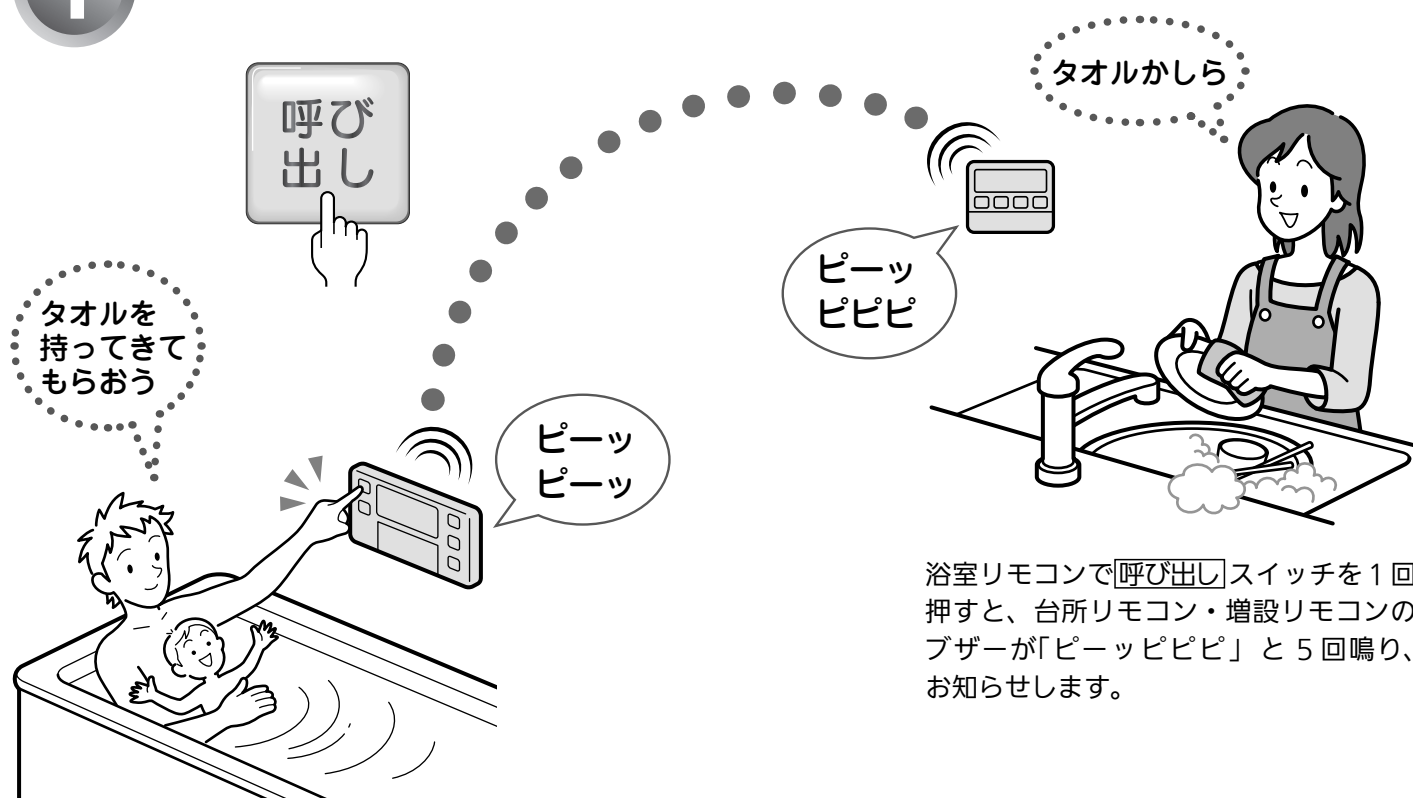
補 足

- 増設リモコンは操作音を消している場合、「ピーッピピピ」は鳴りません。

☞ 55ページ

1

呼び出しスイッチを押す



浴室リモコンで「呼び出し」スイッチを1回押すと、台所リモコン・増設リモコンのブザーが「ピーッピピピ」と5回鳴り、お知らせします。

「呼び出し」スイッチを押している間、台所リモコン・増設リモコンで呼び出し音が鳴り続けます。

MEMO

Handwriting practice area with horizontal dotted lines.

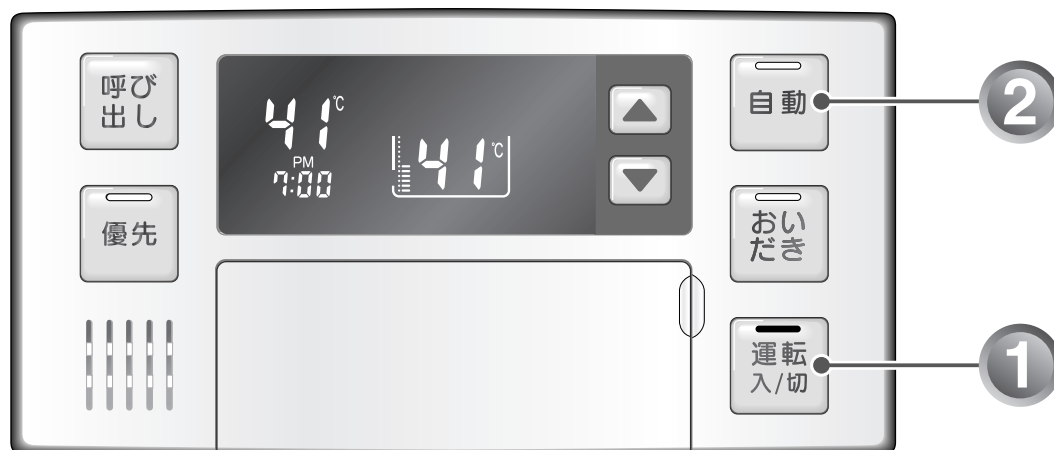
浴室から人を呼び出す



お風呂の配管を洗浄する

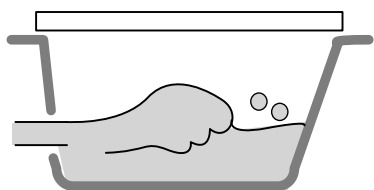
●浴室リモコンで操作します。

▼浴室リモコン



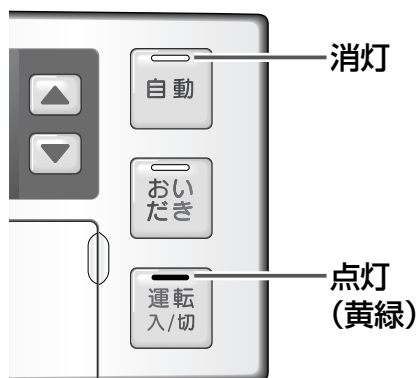
1 お風呂を沸かす

自動運転、または予約運転でお風呂を沸かす。

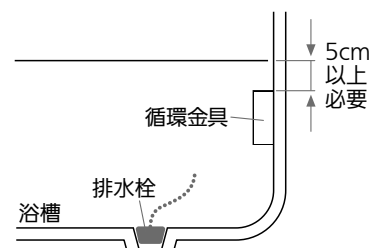


2 運転スイッチが「入」、自動スイッチが「切」になっていることを確認する

自動スイッチが「入」になっている場合は、自動スイッチを「切」にしてください。



3 水位を確認する



排水栓を抜く前に循環金具の上端から上に約 5cm 以上の水位があるか確認してください。

補足

●自動運転は 31 ページを、予約運転は 35 ページをご覧ください。

(全自動(フルオート)タイプ)

ふろ配管洗浄(セルフクリーン)について

配管洗浄(セルフクリーン)機能とは、自動運転や予約運転で沸かしたお風呂のお湯を抜いたときに、ふろ配管内に残ったお湯を自動で排水する機能です。次にお風呂を沸かすときに、古いお湯と新しいお湯が混ざらず、きれいなお湯で入浴できます。

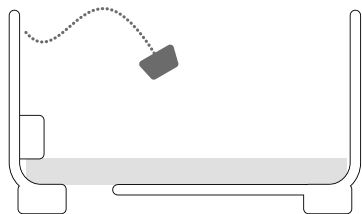
補 足

- 「配管洗浄機能」は以下の状態で排水したときにはたらくします。
[運転]スイッチ「入」で[自動]スイッチ「切」の状態
循環金具の上端より約 5cm 以上の水位がある状態
- [運転]スイッチ「切」の状態では、配管洗浄機能ははたらくしません。
- 配管洗浄運転中にお湯を使うと、配管洗浄機能が解除される場合があります。

4

1分以上待ち、浴槽の排水栓を抜く

ポンプが停止して残り湯の水面が安定した後([自動]スイッチを「切」にしてから1分以上経過後)に、浴槽の排水栓を抜く。



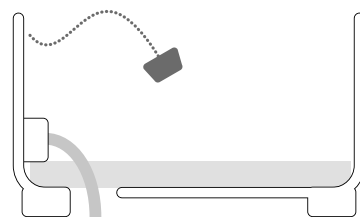
補 足

- [自動]スイッチを「切」にしてもしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプが停止して残り湯の水面が安定した後([自動]スイッチを「切」にしてから1分以上経過後)にしてください。配管洗浄(セルフクリーン)がはたらかない場合があります。

5

ふろ配管内が洗浄される

約 5 リットルのお湯が出て流す。



自動運転の湯はり中と同じマークが表示されます。

補 足

- 残り湯が循環金具付近まで減ると、循環金具から約 5 リットルのお湯が出て配管の汚れを洗い流します。

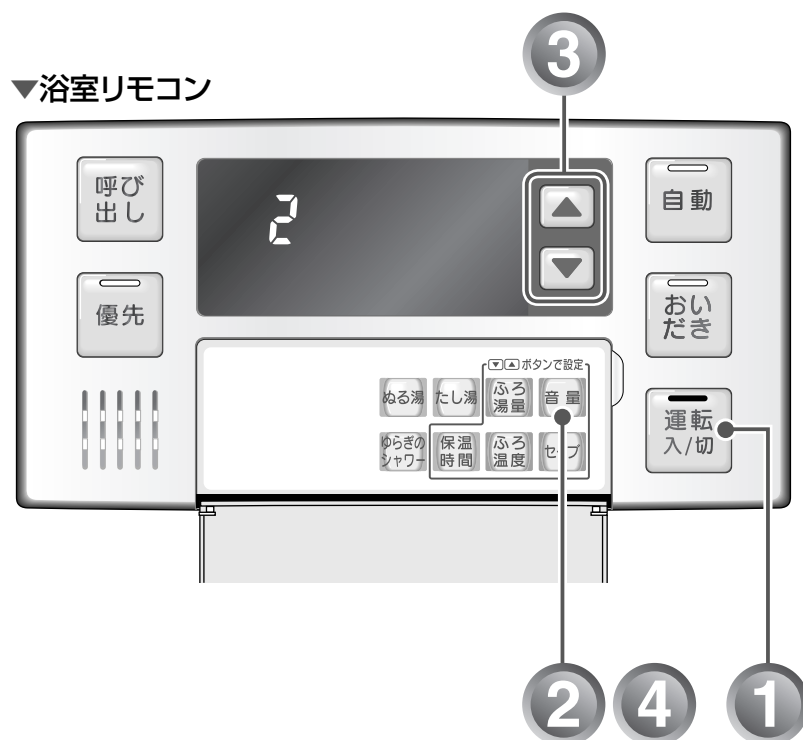
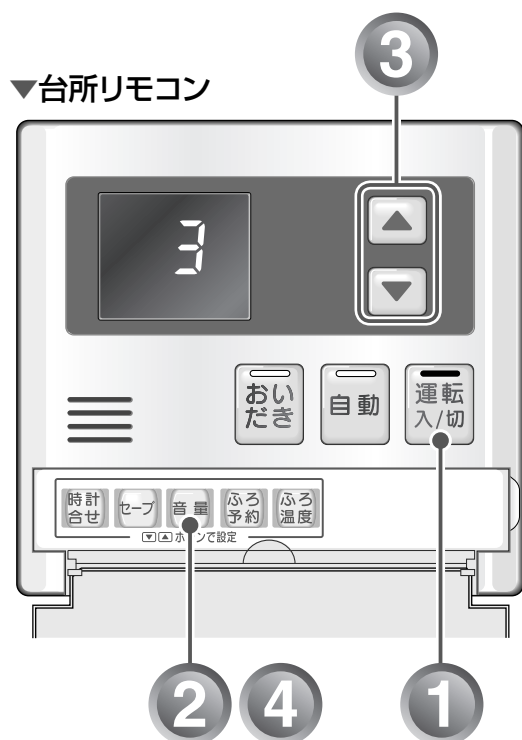
お風呂の配管を洗浄する



音声・音量を変更する

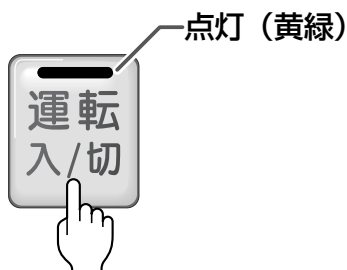
音声案内や湯はり完了時のメロディーの音量を変更することができます。

●台所リモコン・浴室リモコンで操作します。



1 運転スイッチを「入」にする

「切」のときは、**運転**スイッチを押して「入」にする。



表示画面に給湯温度などが表示されます。

2 音量スイッチを押す



表示画面に給湯温度などが表示されます。

▼浴室リモコン



音声・音量設定について

「3」（大）、「2」（中）、「1」（小）、「0」（音声消し）、「-」（消音）から選択します。
工場出荷時は、「2」（中）に設定されています。

▲▼スイッチを押したときの音声	リモコンの表示	音声	湯はり完了のメロディー
（ピッ） 音声は大です	3	大	大
（ピッ） 音声は標準です	2	中	中
（ピッ） 音声は小です	1	小	小
（ピッ） 音声を消します	0	なし	中（ブザー音のみ）
（ピッ） 音を消します	-	なし	なし

補 足

- 「0」または「-」に設定した場合でも、注意を喚起する音声・ブザー音は消えません。

3

▲▼スイッチを押して、
音声・音量の大きさを
変更する



▼浴室リモコン



音声・音量の大きさ

4

音量スイッチを押す



音声・音量の設定を終了します。

補 足

- 音量スイッチを押さなくても、設定変更から1分経過すると自動的に設定が完了します。

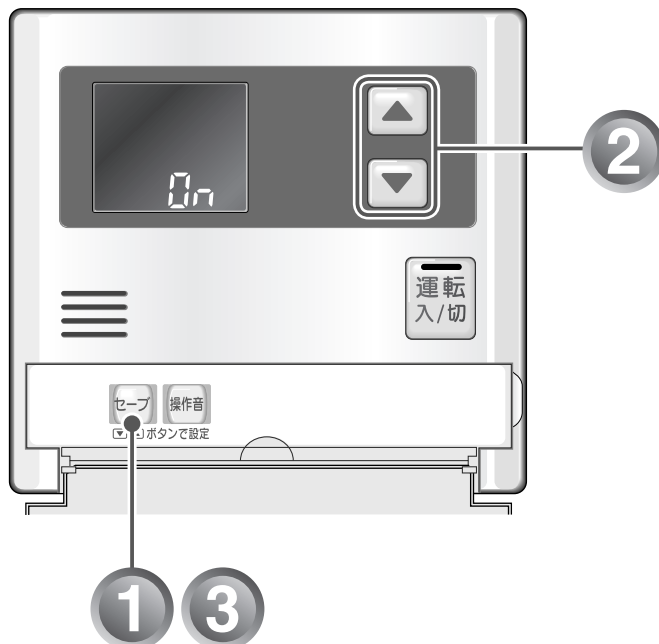


増設リモコンの操作音を消す

増設リモコンの操作音を消すことができます。

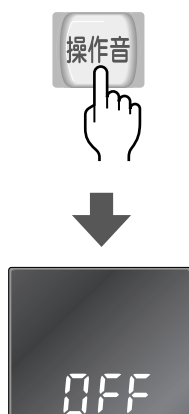
- 増設リモコンで操作します。

▼増設リモコン



※運転が「入」/「切」どちらの場合でも操作できます。

① 操作音 スイッチを押す



表示画面に「On」または「OFF」が表示されます。

補 足

- 「OFF」になっている場合はすでに音を消した設定になっています。

② ▲▼スイッチ を押して「On」 「OFF」を設定 する



「OFF」にしたときは「ピッピッ」と鳴り、
「On」にしたときは「ピッピピピ」と鳴ります。

③ 操作音 スイッチを押す



設定が完了します。

補 足

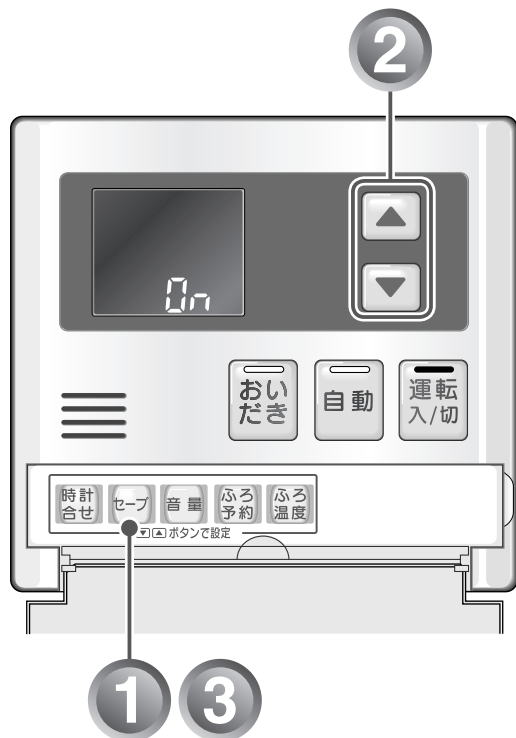
- 設定を解除するときは、①～③の操作で「On」にします。



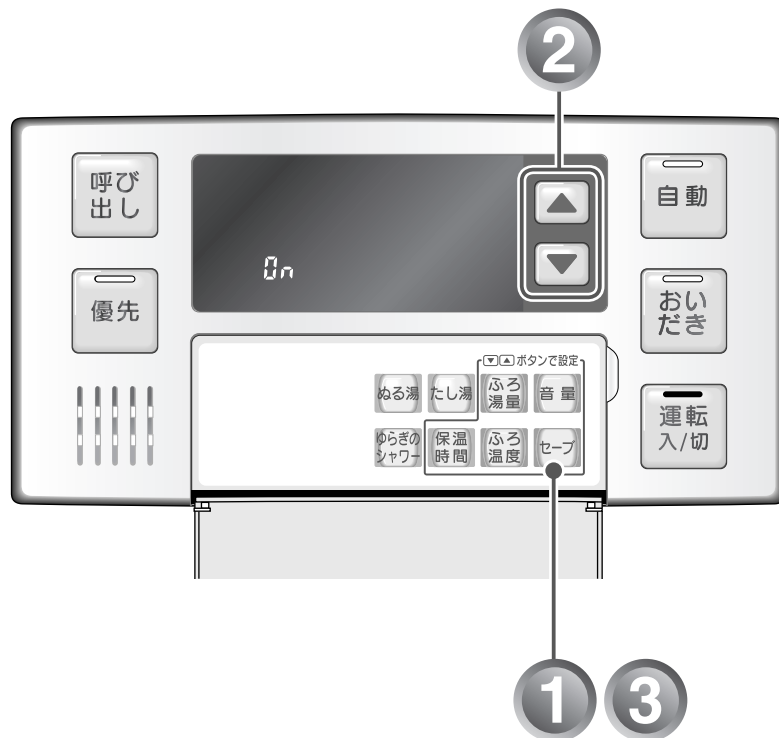
リモコン表示を節電する(セーブモード)

セーブモードとは、リモコンの待機電力の低減(省電力)を目的とした機能です。
セーブモードが「ON」のときは、時間が経過すると自動的に表示画面が消えます。
●各リモコンごとに設定できます。

▼台所リモコン・増設リモコン



▼浴室リモコン



※運転が「入」/「切」どちらの場合でも操作できます。

1 セーブスイッチを押す



補 足

- 湯はり運転中および給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため表示の節電(セーブモード)機能は働きません。
- 台所リモコンは、予約中も節電(セーブモード)機能ははたらきません。
- 電源プラグが抜けた場合や停電後には、セーブの設定が「OFF」になります。

2 ▲▼スイッチを押して「ON」「OFF」を設定する



補 足

- ▲▼[運転]以外のスイッチを押すと、表示画面が再び点灯するとともに、押したスイッチの動作が開始されます。

3 セーブスイッチを押す



補 足

- 設定を解除するときは、①～③の操作で「OFF」にします。
- リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから約25分たつと表示画面が消えて、運転ランプ(黄緑)のみ点灯します。浴室リモコンに優先権がある場合は、優先ランプ(オレンジ)も点灯します。ただし、給湯栓を1度も開けていない状態では、表示画面は消えません。1度給湯を使用してください。機器を再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。

増設リモコンの操作音を消す

リモコン表示を節電する(セーブモード)

冬期の凍結による破損防止

暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。

⚠ 注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（ -15°C 以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その①では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その②、その③の方法を行ってください。また、停電時は凍結予防装置がはたらきませんので、屋外の水が凍るおそれがある日は対策その③の水抜きを行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有料修理となります。

対策その

1

凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

この機器には、外気温が下がる（機器周辺の温度が約 3°C 以下になる）と自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（ふろ側）が組み込まれています。

自動ポンプ運転を開始すると、各リモコンの表示画面には「」表示が出ます。（ヒータのみ作動時は表示しません）

浴室リモコン



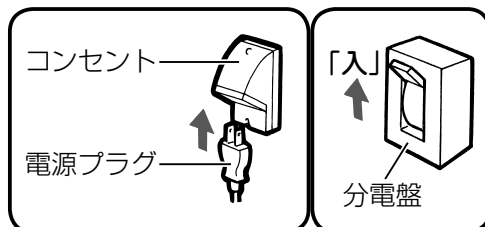
台所リモコン・増設リモコン



■お客様に行っていただきたいこと

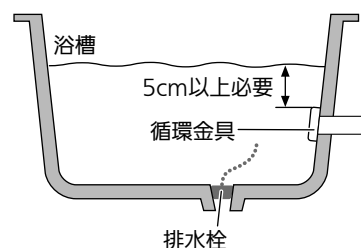
1. 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。

抜けているとヒータ・ポンプとも作動しませんのでご注意ください。
リモコンの「運転」スイッチは「入」「切」どちらの状態でも作動します。



2. 浴槽の残り湯が循環金具より5cm以上、上にある状態にしておいてください。

- 機器が外気温を感知し、自動的にポンプ運転を行います。
- 浴槽の残り湯が循環金具より5cm以上ない場合は、外気温が凍結する温度になる前に浴槽の水を増やして5cm以上になるようにしてください。
- 配管内を満水にするために、自動運転の湯はりまたはたし湯・たし水で浴槽内に水を入れてください。



について

対策その

2

給湯栓から水を流す方法

この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。ただし、ふろ側はポンプ運転により凍結を予防しますので、57 ページの対策その①同様電源プラグをコンセントから抜かず、浴槽の循環金具より 5cm 以上残り湯があることを確認してください。

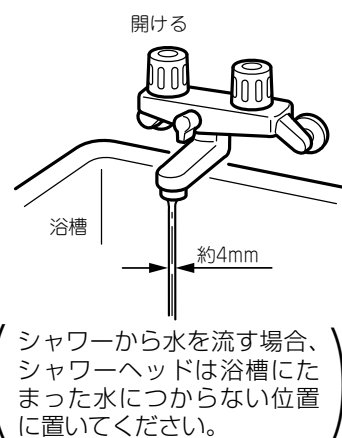
■操作のしかた

- リモコンの[運転]スイッチを「切」にします。
- 浴槽に排水栓をしてからおふろの給湯栓を開け、1 分間に約 400 ミリリットルの水（流水太さ約 4mm）を浴槽に流しておいてください。

※この場合、浴槽から水があふれることがあります。

※サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。

※浴槽の近くに給湯栓がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。



⚠ 注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30 分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

冬の凍結による破損防止について

次ページもお読みください

冬期の凍結による破損防止

対策その**3** 水抜きによる方法

機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低く（ -15°C 以下）なる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。また、停電時は凍結予防装置がはたらきません。屋外の水が凍るおそれがある場合でお湯を使わないときは、必ずこの《水抜き》を行ってください。

※機器の使用直後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

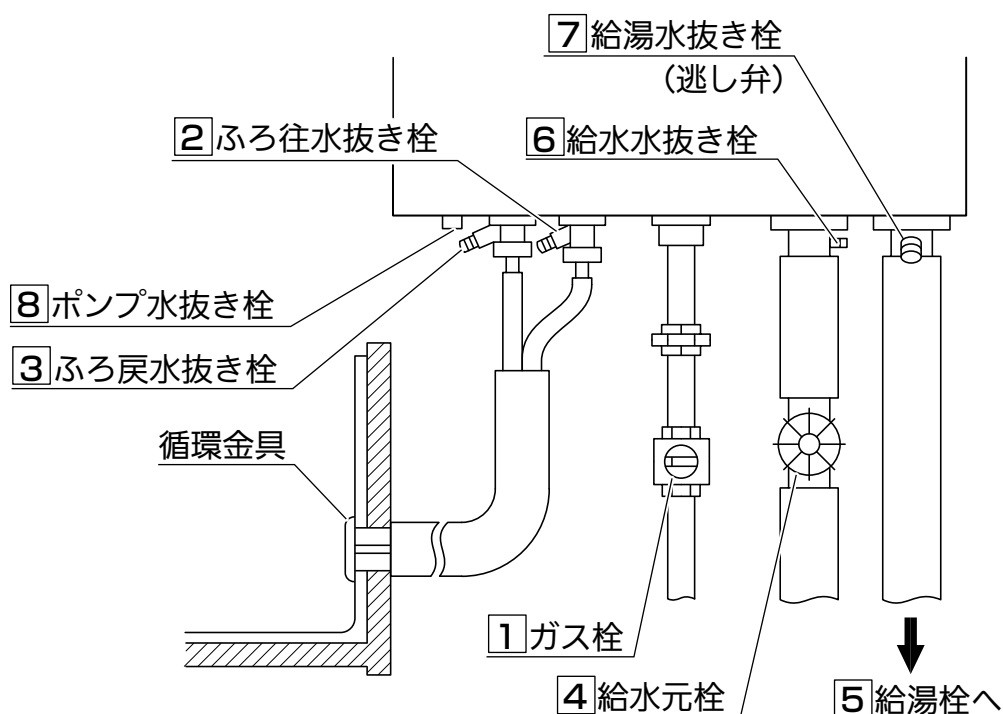
■給湯側・ふろ側の順で行います。

1. 給湯側の水抜き

- ① **運転**スイッチを「切」にしてください。（電源プラグはまだ抜かないでください）
- ② ガス栓**1**を閉めてください。
- ③ 給水元栓**4**を閉めてください。
- ④ 給湯栓**5**をすべて（シャワーなどを含む）開けてください。
- ⑤ 給水水抜き栓**6**・給湯水抜き栓**7**を開けてください。

お願い

- 給湯側から先に水抜きを行ってください。



について (つづき)

2. ふろ側の水抜き (停電中は下記④～⑦の手順を飛ばして⑧へ進んでください)

- ①ガス栓 **1** が閉めてあることを確認してください。
- ②給水元栓 **4** が閉めてあることを確認してください。
- ③浴槽の水を排水してください。(浴槽の排水栓を抜いてください)
- ④浴室リモコンの **運転** スイッチを押して (「入」にする) ください。
※運転スイッチランプ (黄緑) が点灯し、表示画面が点灯します。
- ⑤浴室リモコンの **おいだき** スイッチを押して (「入」にする)、浴槽の循環金具から水 (お湯) が出てくることを確認してください。
※2階浴槽など、浴槽が機器より高い位置にある場合は、ふろ往水抜き栓 **2** を開けてから、浴室リモコンの **おいだき** スイッチを押して (「入」にする)、ふろ往水抜き栓 **2** より水 (お湯) が出てくることを確認してください。
- ⑥排水が止まったら再度 **おいだき** スイッチを押して (「切」にする) おいだき運転を中止し、もう一度 **おいだき** スイッチを押して (「入」にする) 排水運転し、約1分間そのままにしておいてください。
- ⑦排水の確認後、**運転** スイッチを押して (「切」にする) ください。
※排水運転のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。
- ⑧ふろ往水抜き栓 **2** ・ふろ戻水抜き栓 **3** ・ポンプ水抜き栓 **8** を開けてください。
- ⑨電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)

お願い

- 以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。長期間使用しない場合は、機器内の水が完全に排水されたことを確認後、ポンプ水抜き栓 **8** を閉めてください。
- ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

1. 機器給湯側に通水してください。

- ①給湯栓 **5** をすべて (シャワーなどを含む) 閉めてください。
- ②給水水抜き栓 **6** ・給湯水抜き栓 **7** を閉めてください。
- ③給水元栓 **4** を全開にしてください。
- ④給湯栓 **5** を開け通水を確認した後、給湯栓 **5** を閉めてください。

お願い

- 再度使う場合の《通水》は、給湯側から行ってください。
- 水抜き栓は工具で締め付けないでください。破損のおそれがあります。

2. 機器ふろ側に通水してください。

- ①ふろ往水抜き栓 **2** ・ふろ戻水抜き栓 **3** ・ポンプ水抜き栓 **8** をすべて閉めてください。
- ②電源プラグをコンセントに差し込んでください。
(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)
- ③リモコンの **運転** スイッチが「切」になっている (表示画面が消灯し、運転スイッチランプ (黄緑) が消灯している) ことを確認した後、ガス栓 **1** を全開にしてください。
- ④リモコンの **運転** スイッチを押して (「入」にする) ください。運転スイッチランプ (黄緑) が点灯し、表示画面が点灯したら **自動** スイッチを押すと (「入」にする) 自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環金具からお湯が出ることを確認してください。
- ⑤もう一度 **自動** スイッチを押す (「切」にする) と、自動湯はりを中止します。

3. 機器への通水が終了しましたら、**運転** スイッチを押して (「切」にする)、表示画面が消灯し、運転スイッチランプ (黄緑) が消灯するのを確認してください。

日常の点検・お手入れのしかた

お客様ご自身で行っていただく日常の点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに日常の点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず①ガス栓を閉め②電源プラグを抜き③機器が冷めてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。(据置台・配管カバーのフロントカバーは除く)

■日常の点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？また、各部品とも正しくセットされていますか？
- 機器および配管から水漏れはありませんか？
- 機器のまわりや給排気筒トップのそばに燃えやすいものはありますか？
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ（金網）を掃除してください。

お願い

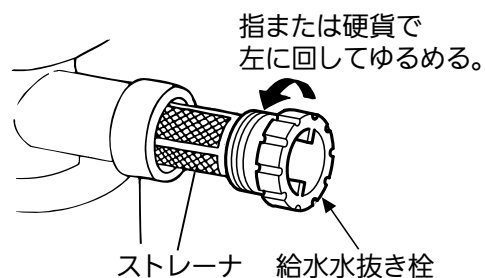
- 水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。
 - 機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルについては当社お客様センターにお問い合わせください。
 - ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、燃焼部などは年1回程度の定期整備をおすすめします。なお、この機器は給水用具（逆流防止装置）を内蔵しています。給水用具に関しては公益社団法人日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期整備の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。(有料)
- ※整備の内容や定期整備を受ける先が不明の場合、整備費用などについてはお買い上げの販売店または当社お客様センターにお問い合わせください。

■お手入れ方法は

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を含ませたやわらかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたり傷がつきます。台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因になります。

お願い

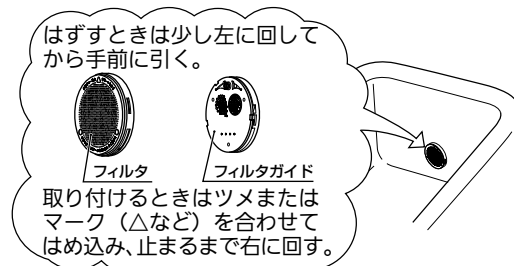
- リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因になります。
 - 給水水抜き栓先端のストレーナにごみなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているごみを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。
- ※必ず給水元栓を閉め、機器内のお湯が冷めてから行ってください。
(やけど防止のため)
- ※はずしにくい場合は、給湯水抜き栓をはずしてから給水水抜き栓をはずしてください。
- 機器の給気口（フロントカバーや排気筒トップの外周の穴）がほこりやごみで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因になります。給気口のほこりやごみを十分に取除いてご使用ください。



※給水水抜き栓の位置は 59 ページの図をご覧ください。

浴槽の循環金具のフィルタのお手入れは…

フィルタをはずし、ブラシなどでこまめに掃除してください。また、このとき浴槽のフィルタガイドの小さな穴も掃除してください。ごみなどが詰まっているとおいだし不良の原因になります。なお、フィルタガイドは取りはずせません。また、循環金具によっては小さな穴がないものもあります。フィルタは手ではずせません。掃除後は必ずフィルタをもと通りに取り付けて使用してください。フィルタを取りはずしたまま使用すると、機器の故障の原因になります。



※循環金具はイラストと異なるものもありますので、フィルタ側面に書かれた説明に従ってください。

おいだし配管の湯あかのお掃除は…

おいだし配管にたまった湯あかが浴槽に出てくることがありますので、月に1回程度は「ふろがま洗剤」でおいだし配管を洗浄してください。その際は洗剤の注意書きをよく読んで正しく使用してください。

「ふろがま洗剤」は当社の部品販売サイト「R.STYLE」(70 ページ参照)でもお求めいただけます。

型番：UF-CL

なお、浴槽のお湯を抜いた後に以下の操作をしておくと、湯あかはたまりにくくなります。

①浴室リモコンの「**運転**」スイッチを「入」にして、「**たし湯**」スイッチを押す。

②循環金具からお湯を約 10 秒流したら、もう一度「**たし湯**」スイッチを押してたし湯運転を中断する。

③リモコンの「**運転**」スイッチを押して「切」にする。

また、**全自動タイプの機器の場合**は、ふろ配管洗浄（セルフクリーン）機能を使えば配管に湯あかが付きにくくなりますので、入浴後はリモコンの「**運転**」スイッチが「入」、**自動**スイッチが「切」の状態では浴槽の排水栓を抜いてください。これでふろ配管洗浄（セルフクリーン）運転を行います。詳しくはリモコンの取扱説明書をご覧ください。

長期間使用しない場合は

長期間使用しない場合は次のことを行ってください。

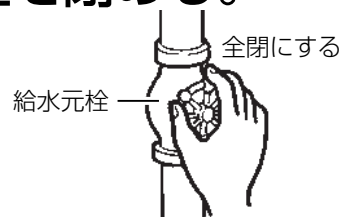
1 ガス栓を閉める。

ガス栓は機器の下部にあります。

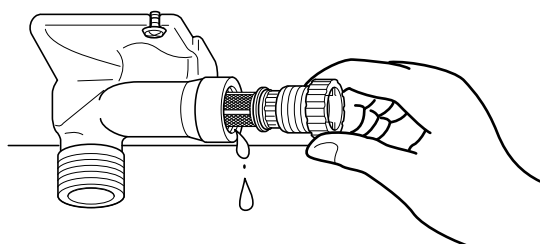


2 給水元栓を閉める。

給水元栓は機器の下部にあります。



3 機器の水抜きをする。 (59・60ページ参照)

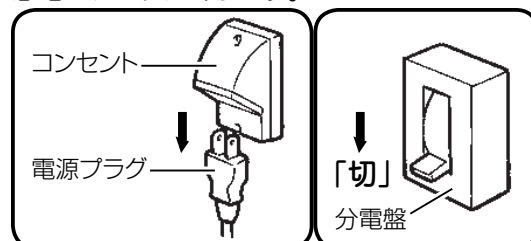


4 電源プラグをコンセントから抜く。

コンセントは機器付近の壁などにあります。分電盤の専用スイッチを「切」にしてください。

⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



知っておいてください 62

日常の点検・お手入れのしかた

長期間使用しない場合は

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

「温度」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
給湯栓を開いてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	断水していませんか？	
	給湯栓は十分に開いていますか？	
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？	
	LP ガスの場合、ガスがなくなっていますか？	
	水抜き栓のストレーナにごみなどが詰まっていますか？	61 ページ
	凍結していませんか？	
	「運転」スイッチは「切」になっていませんか？	
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。	
低温のお湯が出ない	ガス栓・給水栓が全開になっていますか？	
	給湯温度設定は適切ですか？	27・29 ページ
	お湯の量を絞っていませんか？ 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	
	夏期などの水温が高いときには、設定温度よりも熱いお湯が出ることもあります が、異常ではありません。	
	別売のソーラー対応ユニットを使って太陽熱温水器(ソーラーシステム)と接続している場合、太陽熱温水器で機器への給水温が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。	
高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	給湯温度設定は適切ですか？	27・29 ページ
	冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。 給湯栓を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。	
	混合水栓をご使用の場合は、水栓の設定温度を最高の位置でご使用ください。また、サーモスタット式混合水栓の場合は、水が回り込んで水栓の設定温度よりもお湯がぬるくなることがありますので、リモコンの設定温度をご希望の温度（水栓の設定温度）より5～10℃高めにしてください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。	
	自動運転の湯はり中やたし湯運転中に台所などでお湯を使うと、リモコンの表示はそのままでもろ設定温度のお湯が出ます。また、湯はり・たし湯運転終了後もいったんお湯の使用をやめるまでは、やけど防止のためでもろ設定温度のお湯が出ます。	
給湯栓を絞ると水になった	湯量を絞り過ぎたり節水型シャワーを使用すると、機器が消火してお湯にならなくなります。お湯の蛇口をもっと開いて湯量を増やせばお湯になりますが、給水圧が低いために湯量が出ない場合は給水事業者の指定工事店にご相談ください。	
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンの優先ランプまたは優先表示は点灯していますか？	27・29 ページ
ふろ設定温度どおりに沸き上がらない	ふろ温度設定は適切ですか？	45 ページ
	浴槽の循環金具のフィルタにごみや毛髪が詰まっていますか？	62 ページ
	お湯はり中にふろ温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。	
湯温が変動して安定しない	「運転」スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確認した後給湯栓を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障（水量制御装置）ですので、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。	
入浴中に浴槽の循環金具からぬるいお湯が出ることもある	入浴中に凍結予防のための自動ポンプ運転が始まると、ふろ配管内の冷めたお湯が浴槽内に入ってふろ温度が下がることがあるため、異常ではありません。	57 ページ
	保温中は一定時間ごとにふろ温度を確認するためにポンプ運転を行います。また、全自動（フルオート）タイプでは浴槽に人が入ると入浴検知機能がはたらいてふろ温度を確認するためにポンプ運転を行います。これらのときにふろ配管内の冷めたお湯が浴槽内に入ってふろ温度が下がることがあるため、異常ではありません。	

「湯はり・湯量」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
給湯栓から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量に変化するものがあります。	
湯はりの量が設定した湯量にならない	浴槽の循環金具のフィルタにごみや毛髪が詰まっていますか？ 湯はり量の設定は適切ですか？ 浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ水位が高くなる場合があります。 おふろの排水栓はしっかりと閉めていますか？ おふろの自動運転が完了しないうちに「自動」スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。 〈全自動（フルオート）タイプの場合〉 上記を確認しても、設定した湯量にならない場合、67 ページの手順で記憶している浴槽のデータを消去後、自動運転を行い、再度記憶させてください。	62 ページ 39・41 ページ 34 ページ
オーバーフロー口からお湯が少しの間出ることがある	断水の後や機器の水抜きをした後に再度ご使用の場合、少しの間お湯が出ることがありますが異常ではありません。ただし、連続して出続ける場合は、機器の故障が考えられますので、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。	
自動運転の湯はり完了まで通常より時間がかかる	おふろの自動運転中にお湯を使うと、お湯はりに時間がかかります。 なお、夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量（水位）まで水はり後おいだき運転を行うことがあるため、沸き上げるのに時間がかかることがあります。また、冬期など気温が低い場合には、ふろ設定温度で沸き上げるのに時間がかかることがあります。 自動湯はりタイプの機器で故障表示 032 が点滅した場合は、次回のおふろ沸かし（自動運転のお湯はり）に少し時間がかかることがあります。これは浴槽の大きさを機器が計っているためで、異常ではありません。	
おふろ沸かし中に、リモコンのふろ燃焼表示が点滅したり、音（燃焼に伴う音）がしたりする	機器が湯温調節しているためで、異常ではありません。	
湯はり中に浴槽の循環金具からお湯が出たり止まったりする	湯はりを始めると、しばらくは浴槽の循環金具からお湯が出たり止まったりします。残り湯の量を確認しているためで、異常ではありません。	

「リモコン」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
運転ランプが点灯しない	停電していませんか？ 電源プラグが差し込まれていますか？ 機器内の漏電安全装置が作動していませんか？いったん分電盤の専用スイッチを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。	
リモコンの時刻表示が「AM -:-」になっている	停電後、再通電すると台所リモコンの表示画面の時刻が「AM -:-」になります。再度設定しなおしてください。	25 ページ
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。	
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	セーブモードの設定にしてある場合、給湯を使用してから約25 分たつと表示画面が消えます。再使用したりいずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。	55 ページ
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない	表示の節電（セーブモード）がはたらいているときに   運転 スwitch を押すと、いったん表示節電画面から給湯温度表示画面に戻り、もう一度押すとそのスイッチの動作をします。 運転 スwitch の「入」・「切」は、運転スイッチのランプ（黄緑）の点灯・消灯で確認してください。	55 ページ
リモコンの表示画面に 888 が点滅している	ご使用の機器の「点検時期のお知らせ」です。使用期間が10年相当になると表示します。「点検時期のお知らせ」は故障表示ではないため、そのまま使用することもできますが、安全のためリンナイ㈱ 保守点検コールセンターに点検を依頼してください。点検を受けると 888 の点滅表示は解除されます。 リンナイ㈱ 保守点検コールセンター フリーダイヤル：0120 - 493110	

次ページもお読みください

故障かな？と思ったら（つづき）

「音」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。	
浴槽の循環金具から「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある	ふろ配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。	
ポンプの回転音（ウーン）がする	おいただき終了後、お湯を混ぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。	
	おふろの予約時、予約時刻の約30分前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。	
	気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴槽の水を循環させます。	
	機器によって、機器内部で発生したドレン水を排水する際にポンプが回ります。	
リモコンの「運転」スイッチ入「切」や給湯栓の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がする	再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。異常ではありません。	

その他

こんなとき	ここをお調べください	参照
使用中に消火した	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	断水していませんか？	
	給湯栓は十分に開いていますか？	
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？	
	LP ガスの場合、ガスがなくなっていないですか？	
給排気筒トップから白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が白い湯気に見えますが、故障ではありません。特にこの機器ではこの現象が多く起こります。	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ってまったく無害なものです。	
おいだきができない おいだき中に消火した	浴槽の循環金具上部より 5cm 以上お湯または、水が入っていますか？	
	浴槽の循環金具のフィルタにごみや毛髪が詰まっていますか？	62 ページ
浴槽の循環金具からお湯が出たり止まったりする	「自動」スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環金具からお湯が出たり止まったりします。	
おふろを使用していないのに浴槽の循環金具からお湯が出る	浴槽のお湯（水）を排水したあと、ふろ配管洗浄がはたらくと、循環金具からお湯が出ます。（全自動（フルオート）タイプ）	
	機器内の水が膨張して出てくるためか、過圧防止安全装置のはたらきによるもので、異常ではありません。お湯を使うと、機器内にたまっている水が熱で膨張して浴槽内に押し出されることがあります。また、給湯栓を閉めたときに機器内に高い圧力が生じることがあり、このとき機器を保護するため過圧防止安全装置がはたらいいて機器内にたまっている水を押流し、浴槽内に水が流れ出ることがあります。	
	浴槽に水がないときに凍結予防運転でふろポンプが動くと、おいただき配管内の残り湯が循環金具から出てくることもあります異常ではありません。	
ふろ配管洗浄がはたらかない（全自動（フルオート）タイプのみ）	次の場合はふろ配管洗浄ははたらきません。 ・お湯を使っているとき ・「運転」スイッチ「切」の場合 ・ふろ「自動」スイッチ「入」の場合 ・残り湯が循環金具上部より下にある場合 ・おいただき運転で水からおふろを沸かし上げたあと ・洗濯注水ユニットの使用または使用したあと（注水のモードによってははたらく場合もあります） ・ふろ配管洗浄をしない設定になっている場合	
逃し弁（59ページの図中の⑦）からお湯（水）が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。	
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶けだして青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。	

その他

こんなとき	ここをお調べください	参照
自動湯はり（オート）タイプでふろの自動運転やおいだきをする、と、循環金具から浴槽に黒色などの物質が出る	ふろの自動運転やおいだき時に、循環金具から浴槽に入浴剤や水道水中の成分（黒色などの物質）が出る場合がありますが、機器の異常ではありません。このような現象が頻繁に起きる場合は、入浴剤や水道水中の成分がふろ配管内にたまっている可能性があります。自動運転やおいだき後の排水の際、「たし湯」や「たし水」を行うことで発生を抑えることができます。	

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。

故障表示が点滅する

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下図のような故障表示が点滅します。
故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1

ガス栓と給水元栓が十分に開けてあるか確認します。

全開にする

ガス栓 給水元栓

機器の下部

2

お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。

全開にする

3

「運転」スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

運転
入/切

4

再び使用してみてください。

- 上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店または当社お客様センターに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。



故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態
032	自動 おいだき たし湯 たし水	140	給湯 自動 おいだき たし湯	331	給湯 自動 たし湯	611	給湯 自動 おいだき たし湯	721	給湯 自動 (おいだき) たし湯
101	給湯 自動	161	給湯 自動 (おいだき) たし湯	341	給湯 自動 おいだき たし湯	612	自動 おいだき	722	(給湯・たし湯) 自動 おいだき
111	給湯 自動 たし湯	190	給湯 自動 おいだき たし湯 たし水	432	自動	632	自動 おいだき	901	給湯 自動
112	自動 おいだき	252	自動	502	自動 たし湯 たし水	651	給湯 自動 たし湯 たし水	991	給湯 自動
121	給湯 自動 たし湯	312	自動 おいだき	521	給湯 自動 おいだき たし湯	700	給湯 自動 おいだき たし湯	故障時以外の表示	
122	自動 おいだき	321	給湯 自動 (おいだき) たし湯	562	給湯 自動 おいだき たし湯 たし水	710	給湯 自動 おいだき たし湯		
								888	点検時期の お知らせ (64ページ 参照)

101を表示しているときは、お湯を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態となります。気が付いたらすぐにお買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

888を表示している場合もしばらくの間はお湯を使用できますが、気が付いたらすぐに当社保守点検コールセンターへご連絡ください。

リンナイ(株) 保守点検コールセンター フリーダイヤル：0120 - 493110

自動湯はり（オート）タイプの機器で故障表示 032 が点滅した場合は、次回のお風呂沸かし（自動運転のお湯はり）に少し時間がかかることがあります。これは浴槽の大きさを機器が計っているためで、異常ではありません。

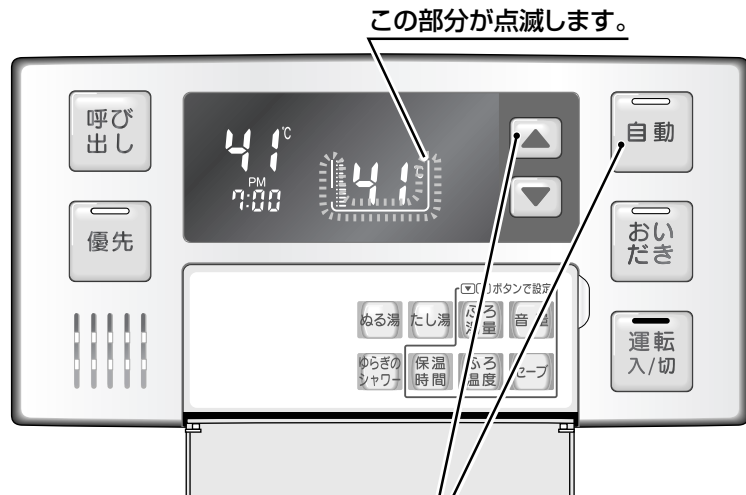
機器移設の再設定

全自動（フルオート）タイプをお使いのお客様で増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、新しい浴槽サイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。

1. 現在記憶している記憶内容を消去してください。

浴室リモコンの「**運転**」スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから下図の「**▲**」スイッチを1秒以上押しながら、「**自動**」スイッチを押しつづけてください。

記憶内容が消去され、スイッチを押している間は下図のように表示画面の浴槽のマークが点滅します。



「**▲**」スイッチを1秒以上押しながら「**自動**」スイッチを押す。

（「**運転**」スイッチ「入」、**自動**スイッチ「切」、通常表示状態で操作）

2. 浴槽の残り湯をすべて排水してください。

浴槽にお湯が残った状態で以下の操作を行うと、その後湯はり時間が長くなったり、低い水位設定時に機器が作動しないなどの不具合が生じることがあります。

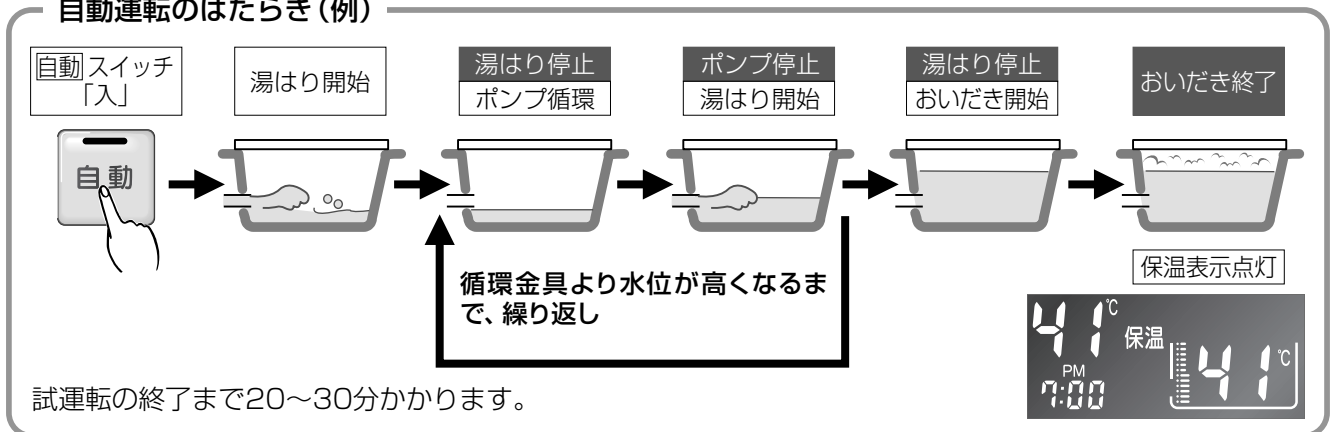
3. 排水栓をしっかりと閉めてください。

4. 「**自動**」スイッチを押す（「入」にする）と自動湯はりが開始されます。

運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れないでください。

運転中何回か停止しますが異常ではありません。

自動運転のはたらき（例）



試運転の終了まで20～30分かかります。

5. 表示画面に保温表示が点灯すれば試運転完了です。これで浴槽サイズと水位が記憶されました。そのまま保温運転を続ける必要がない場合は、もう一度「**自動**」スイッチを押して、「**自動**」スイッチのランプ（赤）を消灯させてください。

主な仕様・能力表

品 名	全自動（フルオート）タイプ		RUF-V2405SAFF (C)	RUF-V2005SAFF (C)	RUF-V2015SAFF (C)
			RUF-V2405SAFF (B)	RUF-V2005SAFF (B)	RUF-V2015SAFF (B)
			RUF-V2405SAFFCH	RUF-V2005SAFFCH	――
			RUF-V2405SAFFBH	RUF-V2005SAFFBH	――
	自動湯はり（オート）タイプ		RUF-V2405SAFF (C)	RUF-V2005SAFF (C)	RUF-V2005SAFF (C)
			RUF-V2405SAFF (B)	RUF-V2005SAFF (B)	RUF-V2005SAFF (B)
			RUF-V2405SAFFCH	RUF-V2005SAFFCH	――
			RUF-V2405SAFFBH	RUF-V2005SAFFBH	――
型 式 名		RUF-V2405SAFF (AFF) B		RUF-V2005SAFF (AFF) B	
設 置 方 式		屋内壁掛設置（一部地域ではパイプシャフト内に設置可能）			
外 形 寸 法 (mm)		高さ 600 ×幅 470 ×奥行 220			
質 量 (kg)		31			
温度調節	給湯	浴 室	温度設定可変型（約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃）		
	ふ	ろ 所	温度設定可変型（約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃）		
点 火 方 式		温度設定可変型（約 37℃～約 48℃）			
最 低 作 動 水 圧 (kPa)		AC100V 連続放電式（ダイレクト点火）			
最 低 作 動 水 量 (L/min)		10 (0.1kgf/ cm ²)			
接 続	ガ ス		2.7		
	給 水 ・ 給 湯		LPG は 15A (R1/2)、12A・13A は 20A (R3/4)		
	ふ ろ (往 ・ 戻)		20A (R3/4)	15A (R1/2)	
続 電	オ ー バ ー フ ロ ー 配 管		15A (G1/2B)		
	電 源		15A (R1/2)		
気 関 係	電 源		AC100V (50/60Hz)		
	リ モ コ ン		DC24V 以下		
	消費電力W (50/60Hz)	待 機 時	2.0		
		同 時 使 用	175/195	171/185	
係	凍 結 予 防 ヒ ー タ		174		
	電 源 ケ ー ブ ル		VCT (2 芯) 2.0m		
リ モ コ ン ケ ー ブ ル		VCT または VCTF (2 芯)			
安 全 装 置		流水検知装置（水量センサー） 送風検知装置（回転数検知方式） 炎検知装置（フレイムロッド方式） 過熱防止安全装置（ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ） 誘導雷保護装置（サージアブソーバ） 過圧防止安全装置（スプリング式） 凍結予防装置（電気ヒータ＋ふろポンプ運転） 漏電安全装置（漏電遮断器）			

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●型式名が RUF-V2405 シリーズのガス消費量

使用 ガ ス グ ル ー プ (1 3 A ・ 1 2 A 共 通)		ガス消費量：kW () 内は kcal/h			能力最大時の出湯能力 (L/min)	
		同時使用時	給 湯	ふ ろ	25℃上昇	40℃上昇
都 市 ガ ス 用	13A	64.0 (55,000)	52.3 (45,000)	11.6 (10,000)	24.0	15.0
	12A	59.5 (51,200)	48.7 (42,000)	10.8 (9,300)	22.4	14.0
L P ガ ス		64.0kW(4.58kg/h)	52.3kW(3.75kg/h)	11.6kW(0.83kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

●型式名が RUF-V2005・V2015 シリーズのガス消費量

使用 ガ ス グ ル ー プ (1 3 A ・ 1 2 A 共 通)		ガス消費量：kW () 内は kcal/h			能力最大時の出湯能力 (L/min)	
		同時使用時	給 湯	ふ ろ	25℃上昇	40℃上昇
都 市 ガ ス 用	13A	55.8 (48,000)	44.2 (38,000)	11.6 (10,000)	20.0	12.5
	12A	52.0 (44,700)	41.2 (35,400)	10.8 (9,300)	18.6	11.6
L P ガ ス		55.8kW (4.0kg/h)	44.2kW(3.17kg/h)	11.6kW(0.83kg/h)	20.0	12.5

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

次ページもお読みください

主な仕様・能力表(つづき)

品名	全自動（フルオート）タイプ		RUF-V1615AFFD(C)	RUF-V1605AFFD(C)
			RUF-V1615AFFD(B)	RUF-V1605AFFD(B)
	自動湯はり（オート）タイプ		RUF-V1615SAFFD(C)	RUF-V1605SAFFD(C)
			RUF-V1615SAFFD(B)	RUF-V1605SAFFD(B)
型式名			RUF-V1615SAFFD(AFFD)B	
設置方式			屋内壁掛設置	
外形寸法 (mm)			高さ 700 ×幅 470 ×奥行 230	
質量 (kg)			33	
温度調節	給湯	浴室	温度設定可変型（約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃）	
	浴台	所	温度設定可変型（約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃）	
	ふ	ろ	温度設定可変型（約 37℃～約 48℃）	
点火方式			AC100V 連続放電式（ダイレクト点火）	
最低作動水圧 (kPa)			10 (0.1kgf/㎠)	
最低作動水量(L/min)			2.7	
接続	ガス		15A (R1/2)	
	給水 ・ 給湯		15A (R1/2)	20A (R3/4)
	ふろ（往 ・ 戻）		15A (G1/2B)	
	オーバーフロー配管		15A (R1/2)	
電気関係	電源		AC100V (50/60Hz)	
	リモコン側		DC24V 以下	
	消費電力W (50/60Hz)	待機時	2.0	
		同時使用	158/177	
係			凍結予防ヒータ	
	電源ケーブル		190	
	リモコンケーブル		VCT (2 芯) 2.0m	
			VCT または VCTF (2 芯)	
安全装置			流水検知装置（水量センサー） 送風検知装置（回転数検知方式） 炎検知装置（フレームロッド方式） 過熱防止安全装置（ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ） 誘導雷保護装置（サージアブソーバ） 過圧防止安全装置（スプリング式） 凍結予防装置（電気ヒータ＋ふろポンプ運転） 漏電安全装置（漏電遮断器）	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●型式名が RUF-V1615・V1605 シリーズのガス消費量

使用ガスグループ (13A・12A 共通)		ガス消費量：kW () 内は kcal/h			能力最大時の出湯能力 (L/min)	
		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	46.5 (40,000)	34.9 (30,000)	11.6 (10,000)	16.0	10.0
	12A	43.4 (37,300)	32.6 (28,000)	10.8 (9,300)	15.0	9.4
L P ガス		46.5kW(3.32kg/h)	34.9kW (2.5kg/h)	11.6kW(0.83kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

アフターサービスについて

■修理を依頼される前に

- 63～66 ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合がある場合やご不明の点がある場合は、ご自分で修理なさらず、必ずガス栓・給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用スイッチを「切」にして）から、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。
- 修理をお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
 - ①製品名（ガスふろ給湯器）・ガスの種類（銘板表示のもの…8 ページ参照）
 - ②品名（銘板表示のもの…8 ページ参照）
 - ③故障または異常の内容（故障表示の数字など…66 ページ参照）
 - ④お名前・ご住所・電話番号・道順（付近の目印など）
 - ⑤訪問ご希望日・時間帯

アフターサービスについて(つづき)

■転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類(ガスグループ)が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。
ただし、ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整には専門の資格・技術が必要となります。必ずお買い上げの販売店または施工店にご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器給排気筒トップからの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居・移設に伴う調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- 本書の裏表紙が保証書になっています。
- 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間・一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。(詳細は保証書をご覧ください)
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害(虫や小動物・雑草などの侵入など)による故障は、保証期間内でも有料修理となりますのでご承知おきください。
- BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
- 一般財団法人ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

■補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間は製品本体の製造打切後10年です。
BL認定品には機器の前面に右のうちのいずれかの表示があります。
- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。



■アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

■お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合やその他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

■交換部品・別売品などのお求めは

- 当社のインターネット販売サイト R.STYLE (リンナイススタイル) では、交換部品や別売品・お手入れ品などを幅広く取り扱っております。交換部品はお客様自身でお取り替えできる部品が対象です。



当社製品の交換部品・お手入れ品などをインターネット販売サイトよりご注文いただけます。

<https://www.rinnai-style.jp/>

品名	全自動 (フルオート) タイプ	RUF-V2405AFF(C), RUF-V2405AFFCH, RUF-V2005AFF(C), RUF-V2015AFF(C) RUF-V2405AFF(B), RUF-V2405AFFBH, RUF-V2005AFF(B), RUF-V2015AFF(B) RUF-V2005AFFCH, RUF-V1615AFFD(C), RUF-V1605AFFD(C) RUF-V2005AFFBH, RUF-V1615AFFD(B), RUF-V1605AFFD(B)
名	自動湯はり (オート) タイプ	RUF-V2405SAFF(C), RUF-V2405SAFFCH, RUF-V2005SAFF(C), RUF-V2015SAFF(C) RUF-V2405SAFF(B), RUF-V2405SAFFBH, RUF-V2005SAFF(B), RUF-V2015SAFF(B) RUF-V2005SAFFCH, RUF-V1615SAFFD(C), RUF-V1605SAFFD(C) RUF-V2005SAFFBH, RUF-V1615SAFFD(B), RUF-V1605SAFFD(B)

リンナイ ガスふろ給湯器 保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

- 保証期間はご購入の日から2年間（熱交換器は3年間）とし、機器本体とリモコンを対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、ご購入の販売店に修理をご依頼してください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、当社お客様センターにご相談ください。
リンナイ(株) お客様センター フリーダイヤル：0120-054321
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - 犬・猫・鳥・鼠・くも・ゴキブリなどの小動物や昆虫類の侵入などに起因する不具合。
 - 火災・凍結・水害・地震・落雷・ばい煙・降灰・酸性雨・異常気象その他の天災地変や公害・塩害・ほこり・腐食性の有害ガス・異常電磁波・異常電圧・異常周波数による故障および損傷。
 - 建築躯体の変形等、機器本体以外に起因する不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う磨耗等によって生じる外観上の現象。
 - 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
 - 指定外の燃料、使用電源（電圧）の使用による故障および損傷。
 - 温泉水・井戸水・地下水を給水したことによる不具合。
 - ご転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
 - 水道管の錆びなど、異物の流入による故障および損傷。
- ※本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社お客様センターにお問合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは69・70ページをご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お客様	ご芳名	販売店	店名	扱者印
	ご住所		住所	
	お買い上げ日		年 月 日	

修理記録

この機器の修理記録は、フロントカバー裏面に収納の故障診断シートに記録します。

お客様へ

この保証書をお受取りになるときに、お買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ 株式会社

〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
TEL 代表 052 (361) 8211



故障・修理・お問い合わせについては

■インターネットでのお問い合わせやお手続き

修理のお申し込み

お問い合わせ・サポート



■お電話でのお問い合わせ

お客様センター 受付時間 平日9:00~18:00 土日祝日9:00~17:00
※年末年始は除く

修理受付時間 365日24時間

フリーダイヤル **0120-054321**
ナビダイヤル **0570-550258**

※携帯電話からの場合（通話料が発生します）

H138-859X02(00) ©

保守点検・所有者登録についてのお問い合わせは

保守点検コールセンター **0120-493110**

受付時間 平日 9:00~19:00
※土日祝日など当社指定休日を除く

